

四街道市定住意識調査報告書

平成17年12月

四街道市

目次

調査の概要	1
調査結果（郵送分）	2
1．行政に期待すること	2
2．住まいを選ぶ際の、重要ポイントの優先順位について	10
3．住まい選びの重要ポイントについて	14
4．まちの知名度について	28
5．四街道市の知名度について	29
6．回答者の属性について	30
調査結果（郵送分）	32
1．行政に期待すること	32
2．住まいを選ぶ際の、重要ポイントの優先順位について	34
3．住まい選びの重要ポイントについて	36
4．まちの知名度について	43
5．四街道市の知名度について	43
6．回答者の属性について	44
付録 調査票	47

調査の概要

1. 調査目的

少子高齢化社会を迎え、人口減少時代が予想されるなか、当市における定住促進は急務となっている。そこで、人々が定住地を選択する際、「物件の間取りや価格」、「通勤通学に便利」といった一般的条件に加えて、そのまち、その地域のどのようなところに注目するのかを調査し、魅力的なまちづくりを推進するための参考とすることを目的とする。

2. 調査方法

調査区域 四街道市全域

調査対象 四街道市内に過去3年以内に転入した20歳以上70未満の男女

標本数 1,000人

抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出

調査方法 郵送法

調査期間 平成17年7月22日～8月20日

調査場所 四街道市を含む近隣市町村の不動産取引業者10店舗

調査対象 移住を希望する来店者

調査方法 面接法

調査期間 平成17年7月25日～8月31日

3. 調査項目

市政に関する要望事項について

住まい選びの重要事項について

住まい選びとまちの知名度の関連について

四街道市の知名度について

4. 回収率・回収数

設定標本数 1,000人

有効回収標本数 273人

有効回収率 27.3%

有効回収標本数 101人

5. 調査結果における注意点

回収サンプル数は一部無回答を含む総数で、各質問の回答者数は無回答者を除いた実数である。

割合は小数点以下第二位を四捨五入しており、合計が100パーセントとなるよう調整してある。

調査結果（郵送分）

1. 行政に期待することについて

【設 問】 いまあなたがお住まいの市町村役場に対して、日々の暮らしに関連して、行政として是非行なって欲しいこと、こういう制度を作って欲しいなどという希望があれば、簡潔にご記入ください。

【傾 向】

アンケートの第一問目を自由記入欄とすることで、市政に対して最初に思いつく、率直な意見・要望を聞いている。

全体として都市基盤分野に最も意見が集中している。「車道の整備」が24件と最も多く、続いて「歩道の整備」が23件となっている。公共交通機関の利便性の向上についても意見が多くバスに対するものが15件、電車に対するものが7件と、合計22件の意見を頂いた。また四街道駅周辺では特に南口に対する要望が多かった。

核家族化、少子高齢化の時代背景を受けて、子育て支援分野についての要望も多い。「乳幼児医療費助成の充実」が15件と最も多く、次いで「保育環境の充実」が12件となっている。また、「保育施設の設置」などのハード面での充実よりも、「保育環境の充実」といったソフト面での充実を望む声が多かった。

防犯・防災分野では、「防犯・防災体制の充実」が17件と最も多く、続いて街灯の設置要望等が11件となっている。

住環境分野ではゴミ袋の改善に関する要望が16件と最も多くなっている。

産業振興分野では、まちの賑わいを演出する「商工業の振興」が13件となっている。

また、各分野横断的だが、「違法駐車対策」や「マナーの向上」など、道徳的意識の向上につながる施策を望む声も多く出ていた。

図 自由回答集計

分野	回答件数
緑・自然環境の保全	
公園・街路樹の整備・充実	7
景観の整備	6
自然環境の保全・充実	6
教育・文化	
教育環境の充実	10
図書館の充実	9
その他	4
子育て支援	
乳幼児医療費助成の充実	15
保育環境の充実	12
保育施設の設置	3
出産祝い金制度	3
児童手当の充実	2
産業振興	
商工業振興	13
保健福祉、地域づくり	
医療環境の充実	9
社会福祉全般	4
高齢者福祉	2
障害者(児)福祉	2
住環境	
ゴミ袋	16
ゴミの回収方法	8
マナーの向上	7
野焼き・焚き火	3
都市ガスの普及	3
住宅支援	3
冠水対策	3
その他	20

分野	回答件数
都市基盤	
車道整備	24
歩道整備	23
公共交通機関(バス)	15
四街道駅南口の基盤整備	11
公共交通機関(電車)	7
駐車場・駐輪場	6
四街道駅北口の基盤整備	4
その他	12
防犯・防災	
防犯・防災体制の充実	17
街灯	11
違法駐車対策	6
交通安全	3
市政運営	
税金	5
開庁時間	3
まちづくりの進め方	2
その他	21
市町村合併	
合併に積極的	3
その他	1

合計 344
 回答者数176名(回答率64.5%)
 (回答内容が複数の項目に該当する場合は、
 それぞれを1件としてカウントしている)

図 自由解答欄(要約)

20代 女性	自由に出入りできる保育ルーム(児童館の様なもの)の設置を希望 燃えるゴミ袋の検討
50代 女性	野焼きの禁止 住宅街への大型車通行禁止、騒音防止策 歩道の整備 緑地の保全 駅南口の開発と整備 バス路線の整備
30代 女性	古くからの道路が狭い 曲がり角でのミラーの設置 街灯の増設等安全対策
60代 女性	鷹の台は駅、市役所、保健所等までの交通が不便 余暇の楽しみに必要な公民館がない。 交番、消防署がない
30代 男性	駐車場の広い遊戯施設が欲しい
50代 女性	住居表示を街並みにそろえて欲しい 住居表示を～丁目～番～号のようにして欲しい
30代 女性	乳幼児の医療費助成の期間を延ばして欲しい 鷹の台に交番を設置して欲しい 鷹の台地区の中学生が通える学区を千葉市にも広げて欲しい
40代 女性	道路の区画整理をして欲しい 街灯を明るく充実・増やして欲しい
20代 女性	四街道市が行っている制度の開示 乳幼児医療費3歳以上通院全額負担は短すぎる 一日保育の利用は最高15日、16日働かないと受付できないなど制度に矛盾がある 意見を聞いてくれるアンケートをもっとやって欲しい
30代 女性	駅南～和良比、北口～自衛隊方向の歩道が全く整備されていない
30代 女性	市内循環バスの利用方法がわかりづらい 図書館を増やして欲しい
30代 女性	扶養控除をなくさないで欲しい 教育費補助 住宅補助 ホームページの改善
30代 男性	ゴミ袋を紙からポリ袋にして欲しい
30代 女性	駅の南側に保育所を作って欲しい 駅付近の道路整備、駅南側のロータリーの設置など渋滞緩和の対策
20代 女性	水道やガスの料金が高い 銭湯が欲しい 子供専門のお店が欲しい
30代 女性	駅前に無料駐輪場が欲しい 駅南口にロータリーを作って欲しい
30代 女性	歩道の整備 都内への交通手段が悪い
60代 男性	旭ヶ丘には近所にお店が少ないのが将来不安である
40代 男性	住民の声が届くシステムの確立 自然の豊かな街なので、へたな都会化に走って欲しくない
20代 女性	ミラーを増やして欲しい
50代 女性	千代田団地～物井間のバスを運行して欲しい
30代 男性	千葉市・佐倉市と合併して欲しい
30代 女性	学童での安全管理の充実
20代 女性	老人に優しい医療制度の確立 住宅リフォーム補助 交通機関の充実

40代	女性	南北駅前の渋滞緩和策
20代	男性	医療費の軽減 公園の整備
20代	女性	土日の市役所開庁
30代	男性	ゴミ袋の改善
20代	女性	駅前に大きな商店街を作って欲しい
30代	女性	車道と歩道を平らに舗装して欲しい
30代	女性	道路沿いや空き地の雑草の手入れをして欲しい インター付近の渋滞緩和
20代	女性	中学校が遠く不便である
30代	男性	物井駅周辺の開発 四街道方面から物井駅東口ロータリーへの車乗り入れの改善
50代	女性	多くの市民が参加して街づくりを考える方法をとって欲しい
30代	男性	四街道警察に駐車禁止の取締りを強化して欲しい
30代	女性	乳幼児医療費助成期間が短い
40代	女性	ゴミ袋の改善 図書館の本の増加、開館時間の延長 乳がん・子宮がんの個別検診の実施 駅南口のロータリー化
60代	女性	文化センターの内容を高度にして欲しい
40代	女性	医療費の助成、児童手当の拡充等、児童福祉制度の充実 教育施設の安全の確保
30代	女性	ゴミ袋の改善 プロパンガスの世帯が多すぎる
30代	女性	通学路の整備 大雨時の冠水対策
50代	男性	四街道駅前の送迎車一時駐車場の設置 駅の南北をつなぐバイパス道路の整備 路上駐車の一掃 信号機の管制タイミングの再考による渋滞の解消
40代	女性	駅前に無料駐輪場を作る 歩道の整備
40代	男性	欠陥住宅の販売を行う不動産業者の取り締まり
30代	女性	総合公園にドッグランを作って欲しい 中央公園の殺虫を行って欲しい
60代	男性	めいわ5丁目だが、公道に周囲の樹木が覆いかぶさり危険である 防災スピーカーの音が聞こえない
30代	女性	ゴミ袋の改善
30代	女性	犬や猫の飼い主のマナーを良くして欲しい 運転マナーを良くして欲しい
20代	女性	ゲームセンター付近などのパトロールの強化
50代	男性	街灯が暗い
20代	女性	都市ガスの整備 2人目以上出産への奨励金 古くなった公園の美化
30代	男性	子供向けの医療費助成の拡大 歳出予算の削減および新しい予算の捻出
60代	女性	歩道のない道が多い。通学路の整備
20代	女性	ゴミ袋に量が入らない 粗大ゴミが有料なのは不法投棄の原因になる 市民課の窓口がわかりにくい。番号札など工夫をして欲しい
30代	女性	鷹の台の近くに中学校が欲しい。スクールバスを走らせて欲しい 鷹の台に保育園を作って欲しい 街灯を増やして欲しい

40代	女性	四街道駅の市役所主張所の充実 固定資産税の一括納付に対する報奨金制度の継続 可燃ゴミ袋を安く便利に
20代	男性	たき火の時間を平日の夕方以降にして欲しい
30代	男性	老朽化した施設の開発を希望する。特に小中学校が古い
20代	女性	社会人になっても住み替えを考えないような、住民に手厚い市政であって欲しい
60代	女性	救急医療が不十分
30代	女性	資源ごみの回収が少ない
30代	男性	子供を増やす努力 家賃補助 企業誘致
40代	女性	街灯が少ない
20代	女性	医療施設の充実 ゴミ袋代が高い 災害時の安全の確保 インターネットが使えるなど、図書館の充実 映画館が欲しい 駅周辺が寂しい 駅周辺に駐車場・駐輪場がない
40代	男性	樹木の整備 街灯の整備 道路工事の公示をわかりやすく 持ち家推進基金を作る
30代	女性	幼稚園の補助金の増加 乳幼児の医療費助成の期間を延ばして欲しい 小児救急医療機関が欲しい 駅前に車が停車する場所がない
30代	女性	住宅街の信号機、停止線の設置 歩道の整備
30代	女性	子供の教育費の補助金制度(給食費の補助)
60代	男性	役所の主張所を作って欲しい 休日の開庁
60代	男性	ゴミが街路に散乱している、マナーの向上を推進して欲しい 電柱等にポスターを張る行為を禁止して欲しい
30代	女性	公園の砂場に犬猫の糞があり不衛生
50代	女性	駅前を整備し車での送迎に便利にして欲しい
20代	男性	雨水の下水道が欲しい プラスチックのごみ収集日を増やして欲しい
30代	女性	子供と高齢者が集い学ぶような環境の創出 医療費助成制度の小学校入学までの延長
30代	女性	ベビーカーの使いやすいような歩道の整備 公共施設のバリアフリー化
40代	女性	歩道の安全性を高めて欲しい
50代	女性	物井駅脇の踏み切りの高架化 物井駅までの車でのアクセスを良くして欲しい 老人と生活している女性を保護して欲しい
60代	男性	ヨッピー路線の開設 鷹の台地区の千葉市への編入
20代	女性	四街道駅南口にロータリーを作って欲しい 四街道駅北口への商業施設の誘致
20代	女性	ねこの糞の被害に遭わない街にして欲しい
30代	女性	国の機関等が近隣にない 充実した本屋が近隣にない 単身者に欲しいものが探しにくい
40代	女性	市役所窓口の夜間延長

30代	男性	道路整備の計画がなかなか実施されない 環境整備の計画がなかなか実施されない 地域の防犯活動をボランティアでなく雇用という形で行って欲しい 企業を誘致し地域の活性化を図って欲しい
20代	男性	生活必需品の購入補助制度の確立
	未記入	駅への送迎車のマナーが悪い
30代	男性	盗難・いたずら等、治安が悪すぎる
20代	女性	公共機関の充実
60代	男性	四街道駅周辺の違法駐車撤去
30代	女性	モノレールを走らせて欲しい
30代	女性	ゴミ袋をビニールにして欲しい
50代	男性	住民税が高い 街灯が少ない
30代	女性	違法駐車が多いのでパーキングを用意して欲しい 歩道がガタガタで歩きにくい
30代	女性	ゴミ袋をビニールに変えて欲しい
30代	男性	保育園は働いている証明がないと入園を認めないが、これから働くために入園させたいのである。 制度に矛盾を感じる
20代	女性	出産一時金貸付制度の確立 保育園の増加
30代	女性	幹線道路わきの歩道に段差が多い
60代	女性	廃材置き場の安全管理 捨て犬、捨て猫の防止 緑豊かな土地で静かに暮らしたい
30代	女性	物井駅前を商業地にして欲しい 雨の日の放課後に校舎で遊べるようにして欲しい 南小の校庭で野球ができるようにして欲しい
20代	女性	近所に憩いの場になるような公園が欲しい
50代	女性	ペットボトルの回収をして欲しい
30代	女性	公共交通機関の整備 道路の整備 学力が向上していくような学校にして欲しい
30代	女性	乳幼児医療費の助成期間を長くして欲しい
30代	男性	防災対策として街灯をつけて欲しい 医療費助成を小学校就学前までに伸ばして欲しい
30代	女性	高齢者福祉だけでなく、高齢者を支える子供たちへの助成が欲しい
30代	女性	町会、行事が多すぎる たき火をする人を取り締まって欲しい バスの本数が少ない
30代	男性	重機等の資材置き場をなくして欲しい 市民に程よい負担をかけ、街の風紀を乱さないようにして欲しい
20代	男性	バス停でバスがどこを走っているのか表示させるようにして欲しい 信号が多すぎる
30代	男性	歩道が狭すぎる 駅前に車の送迎ができるようにして欲しい
20代	女性	歩道が狭く危険 図書館の蔵書数が少なく、対応も良くない
30代	女性	防災無線がどこでも聞こえるようにして欲しい ゴミ袋が使いにくいのでビニールにして欲しい
30代	女性	スーパーの袋が市指定のゴミ袋にして欲しい
50代	女性	特に婦人科検診において、安い個人負担でできるようにして欲しい
50代	男性	介護施設の充実 交通渋滞の解消
60代	男性	歩道の整備、バリアフリー化
60代	女性	震度情報を発表して欲しい

20代	男性	終電、終バスをもう少し遅くまであるようにしてほしい
30代	女性	障害者福祉の充実 バリアフリー環境の喫茶店など気分転換となるような場の提供
40代	女性	小さな要望にすぐに対応する窓口を設置してほしい 駅前都賀側の一方通行の踏切を相互通行にほしい 四街道駅南口へのアクセスをよくしてほしい
60代	女性	図書館に持ち込みで勉強できるようにしてほしい
30代	男性	公園の整備 駅前道路の整備による渋滞の緩和 路上駐車を取り締まり
30代	男性	子供の医療費助成の充実 防犯のための仕組み作り
30代	男性	市民活動団体支援制度の導入
30代	女性	歩道が狭く、段差がある
50代	女性	ゴミ収集回数が少ない 図書館が貧弱 道路整備 駅前に駐車場が欲しい
60代	男性	四街道駅前の渋滞緩和
20代	女性	乳幼児医療費負担を小学校入学前まで延長してほしい
50代	男性	メール対応に時間がかかりすぎる
20代	男性	人口のバランスが悪い 千葉市と合併したほうが良い
40代	男性	歩道の整備 自動車の減速のための対策
30代	女性	特に駅周辺において歩道が狭い
20代	女性	ゴミ袋をビニール製にほしい
30代	女性	ベビーカーで歩けるよう歩道を広げてほしい 国民健康保険の支払いを10回に分けてほしい
60代	男性	路上駐車を取り締まり、歩道を確保してほしい
40代	男性	みそら地区にヨッピーを走らせてほしい
40代	女性	防災・防犯のためにパトロールをしてほしい
30代	男性	総武線に止まってほしい 朝の快速の本数を増やしてほしい
30代	女性	乳幼児医療費助成を小学校就学までにしてほしい
50代	男性	窓口での事務処理を迅速にほしい 役職者にもっと働いてほしい
40代	男性	道路冠水箇所の改善
30代	女性	都市ガスの普及
20代	女性	公共料金を値下げしてほしい 性 ゴミ袋が高い
30代	男性	街灯の増設 四街道駅南口の車の送迎が難しい 四街道中学付近にバスが止まるようにしてほしい 児童扶養手当が高所得者には支給されないのはおかしい
30代	女性	乳幼児医療費負担の延長
60代	女性	緑が多く、自然に恵まれているところを更に伸ばす施策を行ってほしい 交番の増設など治安面の充実
60代	女性	街灯をつけてほしい 防犯対策 交通渋滞対策
30代	女性	小児慢性特定疾患制度の確立
50代	女性	プラスチック、ビニールゴミの回収を増やし、可燃ごみの回収を減らしたらどうか
20代	女性	駅前の路上駐車解消 ヨッピーの拡充

30代	女性	乳幼児医療助成制度を小学校入学前まで延長して欲しい
20代	男性	軌道修正が可能な柔軟な施策を進めて欲しい
30代	女性	都市計画道路はやめて欲しい
20代	女性	歩道の整備 時間帯によっては車両の通行を規制して欲しい 保育時間が短い 定期的なアンケートの実施
30代	女性	自然環境を守って欲しい 子供の安全の確保
20代	女性	四街道駅南口ロータリーの開発 議員の定数削減 千葉市との合併を望む
20代	女性	認定保育園を増やして欲しい これから仕事を探す時に、子供を保育園に預けられないのは困る
40代	女性	みそら地区から物井駅までのアクセスを改善して欲しい みそら地区に商店街、銀行など全くない状態を改善して欲しい
60代	女性	病院、消防署、警察署が近場にあり安心できるまちにして欲しい 子供のたくさんいるまちにして欲しい
40代	女性	四街道市役所の職員はやさしく親切である
30代	女性	総合公園での早朝のテニスコートの利用を認めて欲しい 図書館の夜間利用をさせてほしい 駅南口の整備 ごみ焼却炉を良いものにしてプラスチックも燃えるゴミとして処理して欲しい 男女共同参画を推進して欲しい
40代	男性	慢性疾患や乳幼児の医療制度を見直して欲しい 子供たちを大切にしたい制度、まちづくりを行って欲しい
20代	女性	安全確保のため交番を作って欲しい 空き地の草刈 犯罪をおこさない市作り 子供の教育を効率よく
30代	女性	福祉の充実
30代	女性	税金・国保が高すぎる 駅周辺以外の開発が見られない
60代	女性	最低限、救急車・消防車の入れる道幅の確保
20代	女性	バスの本数を増やして欲しい 道路がでこぼこしているので直して欲しい 自宅周辺の地図が欲しい
40代	女性	夜間救急診療の充実
40代	男性	四街道駅付近の南北をつなぐ幹線道路の建設 踏み切り渋滞がひどい
30代	女性	街路灯を設置して欲しい 道路の草刈をしてほしい 道路にゴミのポイ捨てが多い
20代	女性	出産祝い金制度 6歳まで医療費全額免除
50代	男性	狭い歩道にはガードレールを設置して欲しい
40代	女性	道路が途中で寸断されていたり、急に細くなっていたり不自然である 生ゴミの紙袋が使いづらい
30代	男性	燃えないゴミの収集日を週二回にして欲しい
50代	男性	小さな市制をお願いする
30代	女性	街路樹や空き地の整備
20代	男性	四街道駅前のロータリー設置
30代	女性	図書館の司書の目が厳しく、くつろいで本を見られない 図書館利用のルールが厳しい

2. 住まいを選ぶ際の、重要ポイントの優先順位について

【設 問】 (1)から(7)までの項目を、住まい選びのポイントとして重要と思う順に、1から7までの順位をつけ

- (1)日常生活環境のこと
- (2)余暇に関すること
- (3)住まいの支援に関すること
- (4)交通環境などのこと
- (5)子育て環境のこと
- (6)高齢者環境のこと
- (7)自然・街並み環境のこと

【傾 向】

単純集計では、「日常生活環境のこと」を1位とした割合が61.5%と突出しており、居住地選択の際に最も重点を置いていることがうかがえる。

また、「交通環境などのこと」については、2位とした割合が36.4%、1位から3位とした割合の合計が67.8%と高く、重要視していることがうかがえる。

「子育て環境のこと」を1位とした割合は「日常生活環境のこと」に次いで、11.4%であった。

性別によるクロス集計から、「交通環境などのこと」「子育て環境のこと」については男性よりも女性のほうが関心が高く、「高齢者環境のこと」については、女性よりも男性のほうが関心が高いことが分かる。

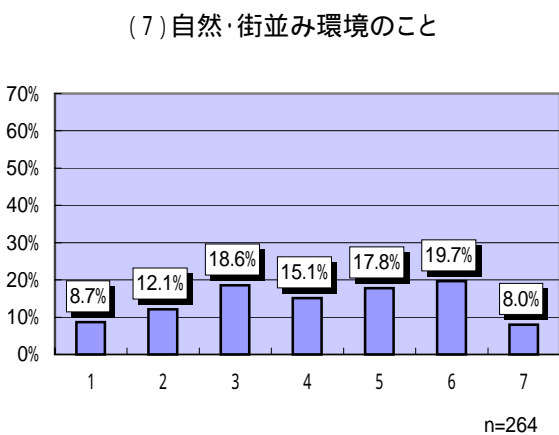
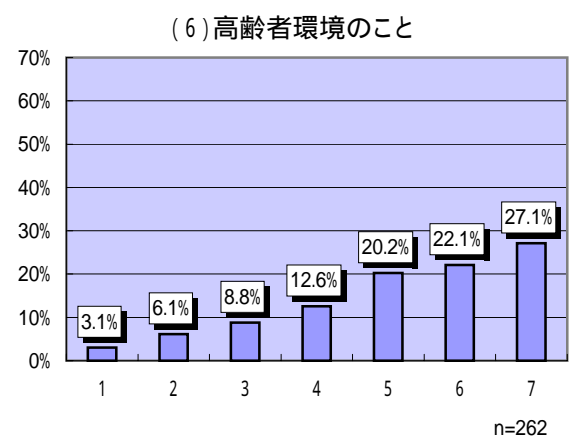
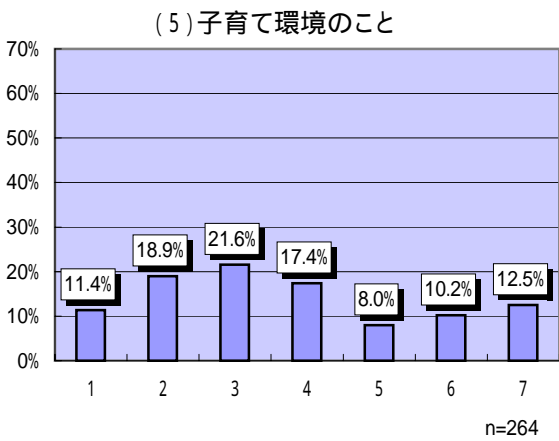
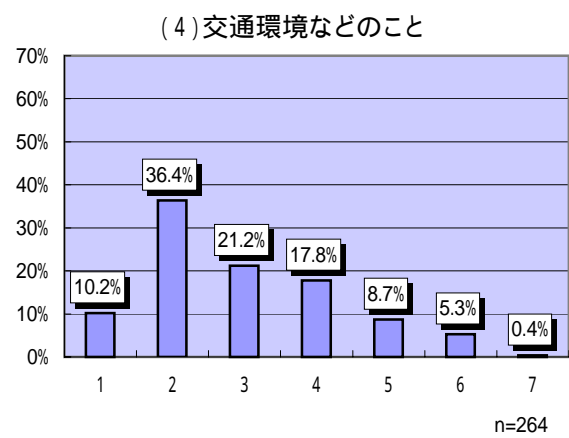
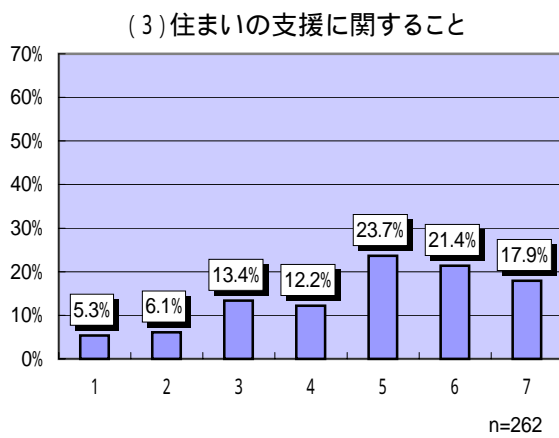
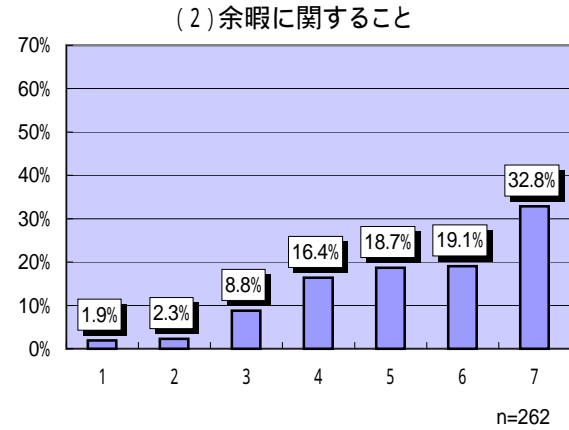
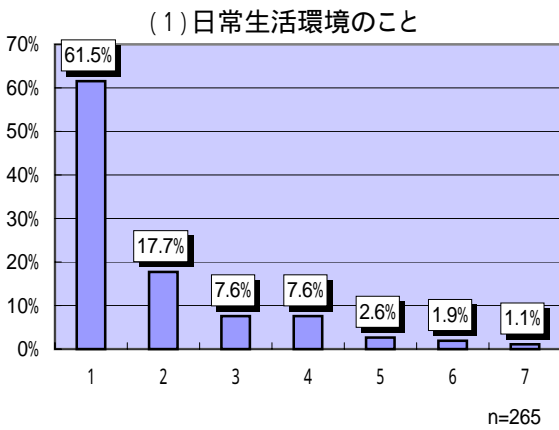
年代別のクロス集計から、「子育て環境のこと」については若い年代のほうが重要視し、年代が上がるにつれ関心が薄くなっている。逆に「高齢者環境のこと」については若い年代については関心が薄く、年代が上がるにしたがって関心が高くなっている。「交通環境などのこと」については、特に40～50歳代の人に関心が高いことが分かる。

【参 考】

1～3位を選んだ票数の合計による順位

質問項目	1～3位計 (内訳)	1位	2位	3位
(1)日常生活環境のこと	86.8%	61.5%	17.7%	7.6%
(4)交通環境などのこと	67.8%	10.2%	36.4%	21.2%
(5)子育て環境のこと	51.9%	11.4%	18.9%	21.6%
(7)自然街並み環境のこと	39.4%	8.7%	12.1%	18.6%
(3)住まいの支援に関すること	24.8%	5.3%	6.1%	13.4%
(6)高齢者環境のこと	18.0%	3.1%	6.1%	8.8%
(2)余暇に関すること	13.0%	1.9%	2.3%	8.8%

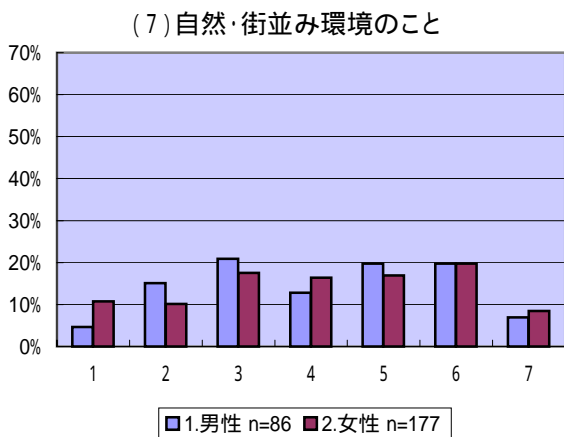
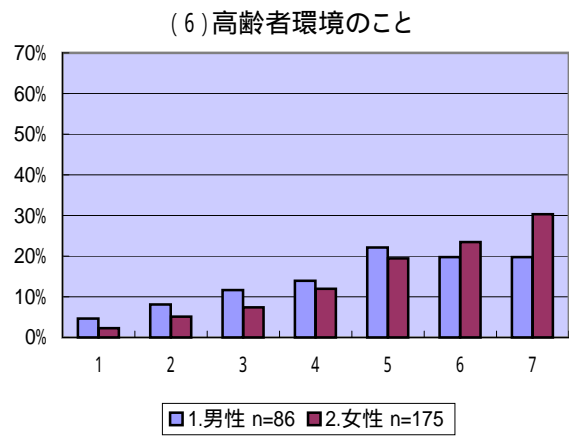
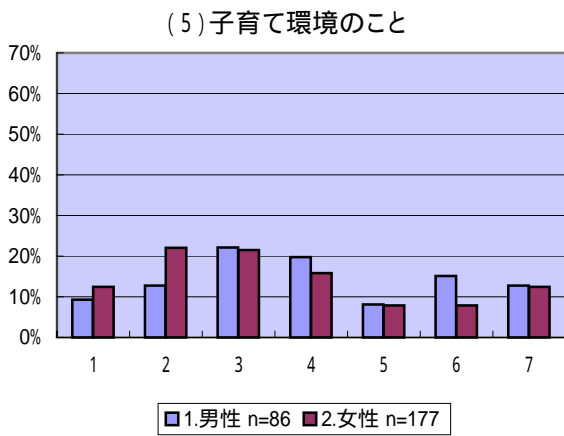
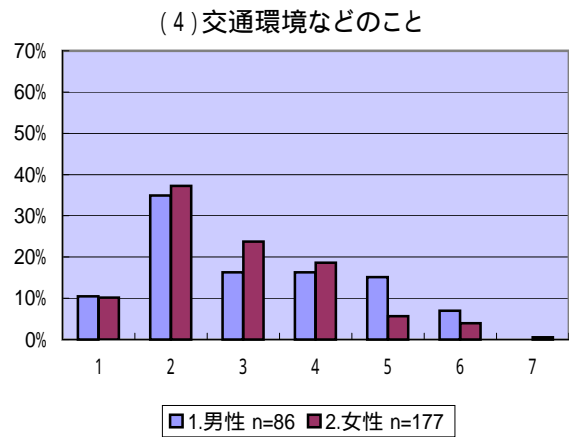
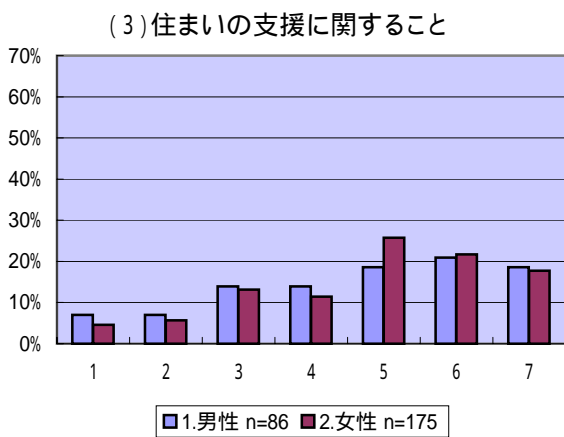
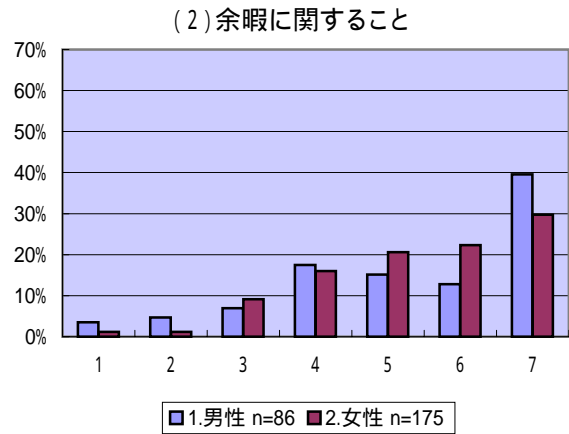
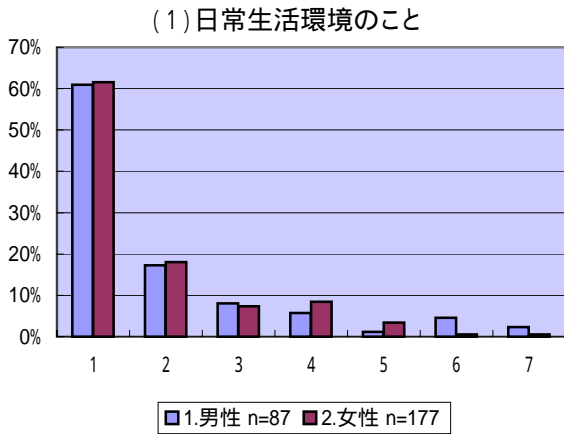
【単純集計】



問 (1)から(7)までの項目を、住まい選びのポイントとして重要と思う順に、1から7までの順位をつけてください。

(1) 日常生活環境のこと
 (2) 余暇に関すること
 (3) 住まいの支援に関すること
 (4) 交通環境などのこと
 (5) 子育て環境のこと
 (6) 高齢者環境のこと
 (7) 自然・街並み環境のこと

【クロス集計・性別】

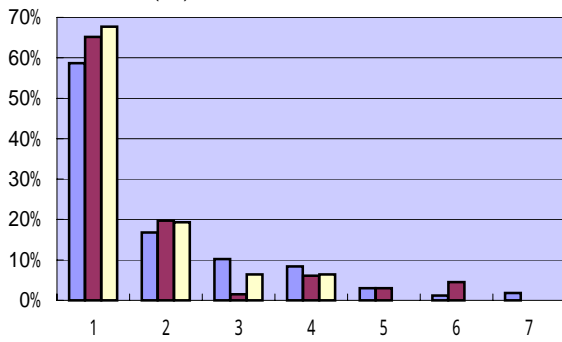


問 (1)から(7)までの項目を、住まい選びのポイントとして重要と思う順に、1から7までの順位をつけてください。

(1) 日常生活環境のこと
 (2) 余暇に関すること
 (3) 住まいの支援に関すること
 (4) 交通環境などのこと
 (5) 子育て環境のこと
 (6) 高齢者環境のこと
 (7) 自然・街並み環境のこと

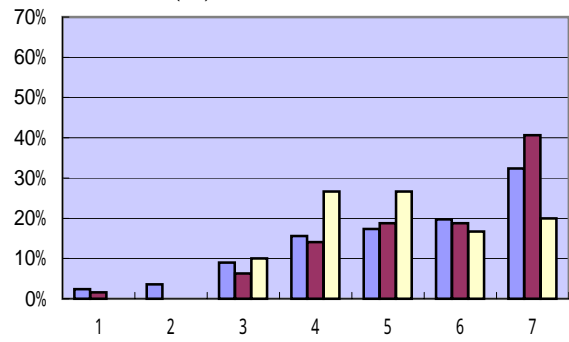
【クロス集計・年代別】

(1) 日常生活環境のこと



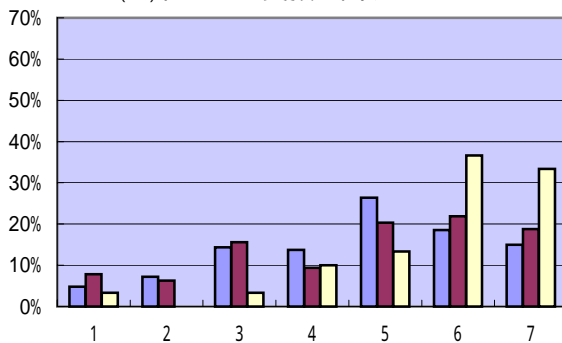
■ 20～30歳代n=167 ■ 40～50歳代n=66 □ 60歳代n=31

(2) 余暇に関すること



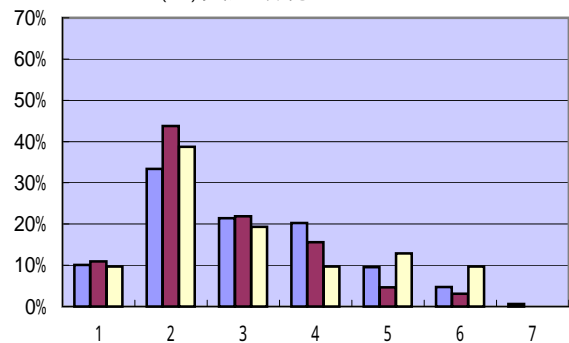
■ 20～30歳代n=167 ■ 40～50歳代n=64 □ 60歳代n=30

(3) 住まいの支援に関すること



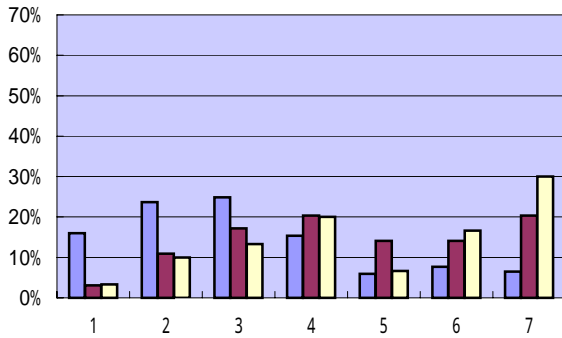
■ 20～30歳代n=167 ■ 40～50歳代n=64 □ 60歳代n=30

(4) 交通環境などのこと



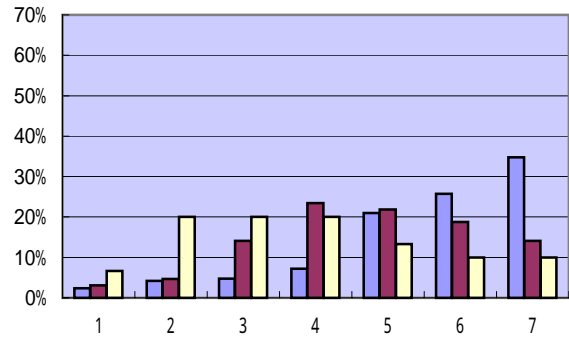
■ 20～30歳代n=168 ■ 40～50歳代n=64 □ 60歳代n=31

(5) 子育て環境のこと



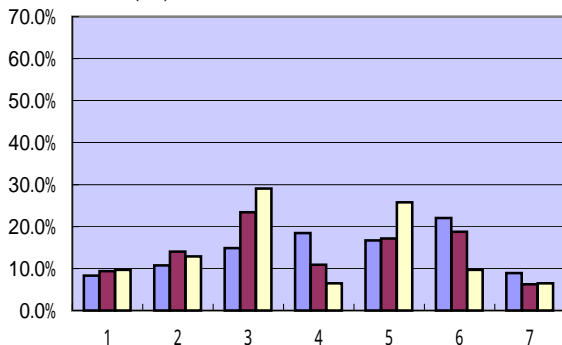
■ 20～30歳代n=169 ■ 40～50歳代n=64 □ 60歳代n=30

(6) 高齢者環境のこと



■ 20～30歳代n=167 ■ 40～50歳代n=64 □ 60歳代n=30

(7) 自然・街並み環境のこと



■ 20～30歳代n=168 ■ 40～50歳代n=64 □ 60歳代n=31

問 (1)から(7)までの項目を、住まい選びのポイントとして重要と思う順に、1から7までの順位をつけてください。

- (1) 日常生活環境のこと
- (2) 余暇に関すること
- (3) 住まいの支援に関すること
- (4) 交通環境などのこと
- (5) 子育て環境のこと
- (6) 高齢者環境のこと
- (7) 自然・街並み環境のこと

3. 住まい選びの重要ポイントについて

(1) 日常生活環境のこと

【設 問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 日用品や食料品などが買える商業施設が利用しやすく充実している
2. 災害や犯罪に対する備えや体制がしっかりしている
3. 水道料金など公共料金が他市町村よりも安い
4. 医療機関が近くにある
5. 近くに就労の場が確保できる
6. その他

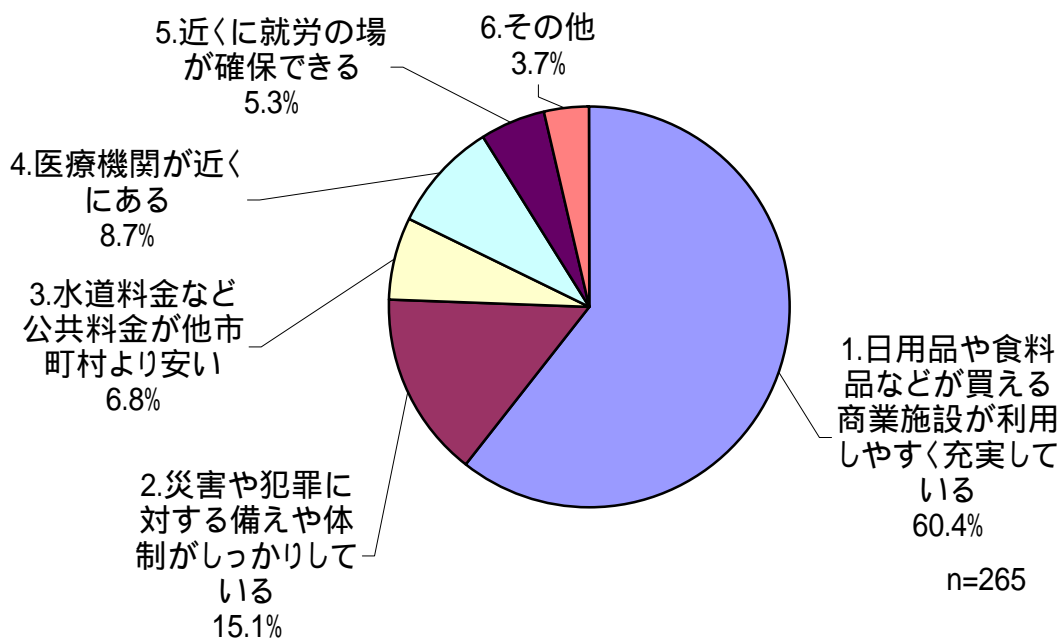
【傾 向】

「日用品や食料品などが買える商業施設が利用しやすく充実している」を選択した人が60.4%と突出しており、商業施設の利便性に重点を置いていることがうかがえる。

また年代別では、「災害や犯罪に対する備えや体制がしっかりしている」が、40から50歳代で比較的多い傾向にある。

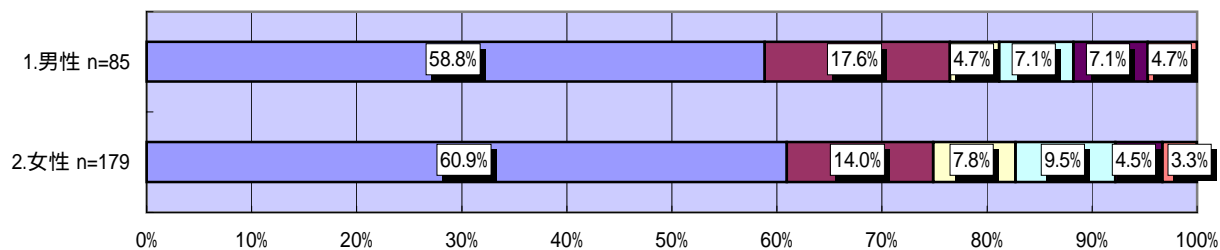
60歳代になると「医療機関が近くにある」ということの比率が比較的高くなっており、健康に対する関心が高いことがうかがえる。

【単純集計】

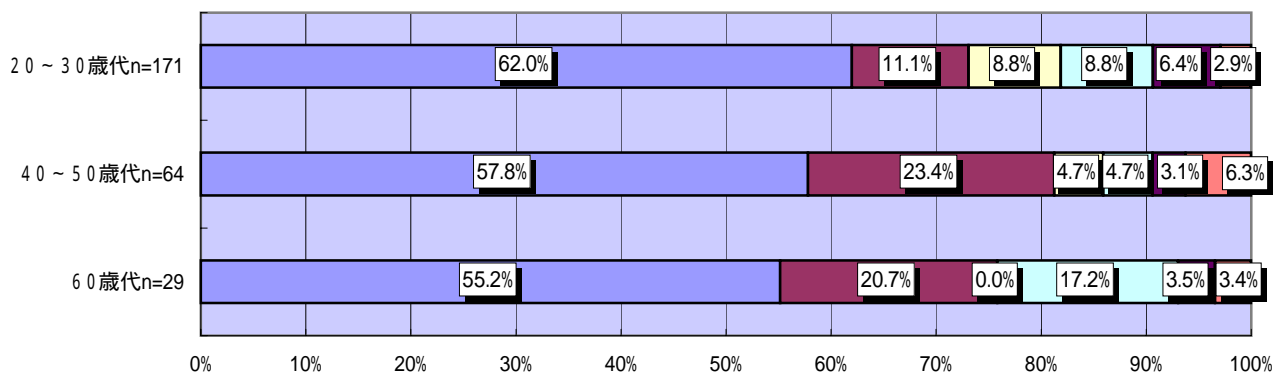


(1) 日常生活環境のこと

【クロス集計・性別】



【クロス集計・年代別】



- (選択肢)
- 1. 日用品や食料品などが買える商業施設が利用しやすく充実している
 - 2. 災害や犯罪に対する備えや体制がしっかりしている
 - 3. 水道料金など公共料金が他市町村よりも安い
 - 4. 医療機関が近くにある
 - 5. 近くに就労の場が確保できる
 - 6. その他

(2) 余暇に関すること

【設 問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある
2. 趣味などを活かせる文化施設が整備されており、活動も盛んである
3. 気軽にスポーツを行なって楽しめる設備がある
4. 地域の人たちが気軽に集える場がある
5. 公園など憩いの場が近くにある
6. その他

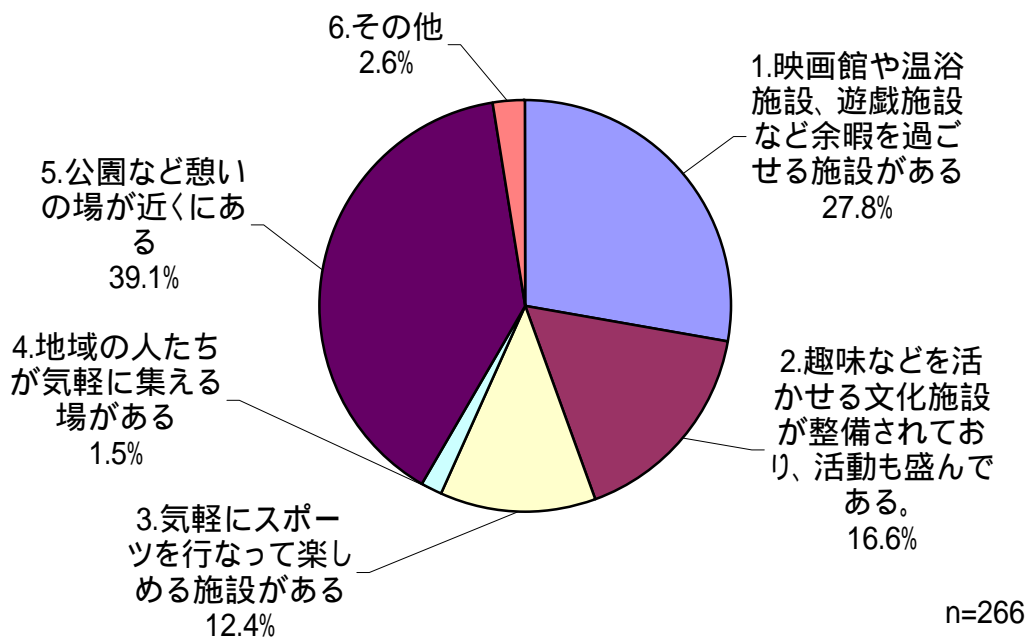
【傾 向】

「公園など憩いの場が近くにある」を選択した人が39.1%と最も多く、次いで「映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある」を選択した人が多い。

性別では「映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある」を選択した人が男性よりも女性が多く、「気軽にスポーツを行なって楽しめる施設がある」を選択した人は女性よりも男性に多い。

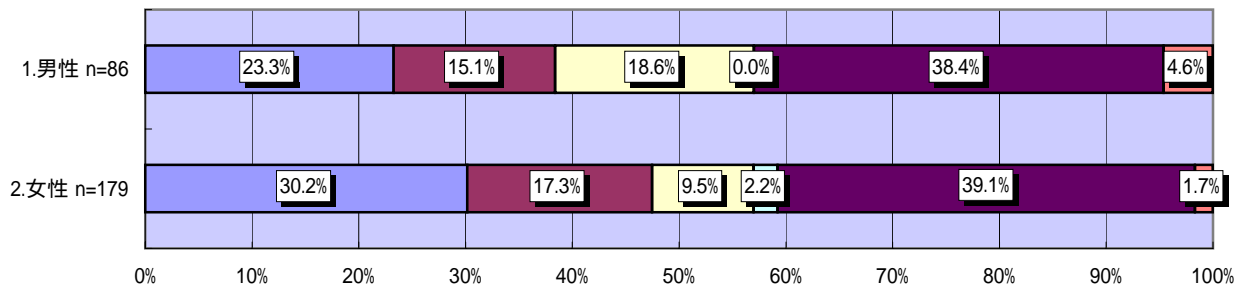
年代別では20～50歳代で「映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある」を選択する人が多く、60歳代では他の年代に比べて、「身近に趣味などを活かす場」や「スポーツを行ない楽しめる場がある」ことを求める傾向が強くなっている。

【単純集計】

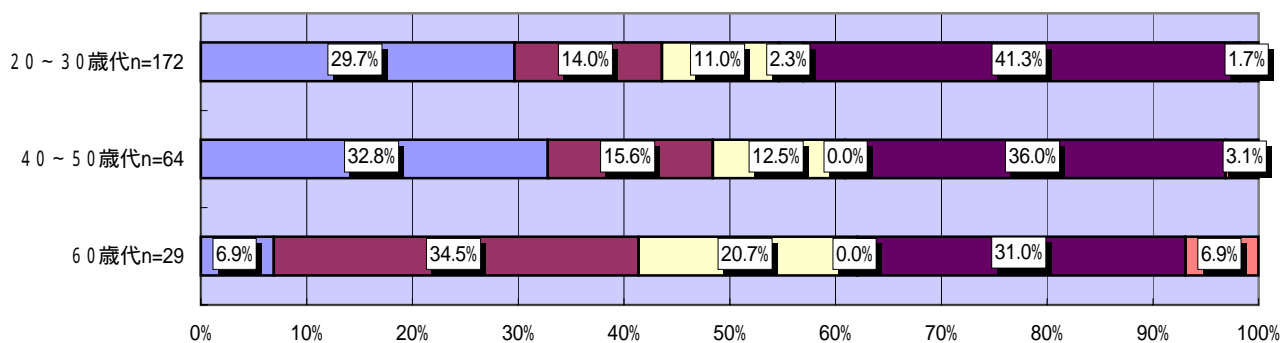


(2) 余暇に関すること

【クロス集計・性別】



【クロス集計・年代別】



(選択肢)

- 1. 映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある
- 2. 趣味などを活かせる文化施設が整備されており、活動も盛んである
- 3. 気軽にスポーツを行なって楽しめる設備がある
- 4. 地域の人たちが気軽に集える場がある
- 5. 公園など憩いの場が近くにある
- 6. その他

(3) 住まいの支援に関すること

【設 問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 住宅取得に対する資金補助がある
2. 住宅取得資金貸付金に対するあっせん、金融機関の紹介がある
3. 耐震設備や防犯設備の施工に対する補助がある
4. 家賃に対する補助がある
5. その他

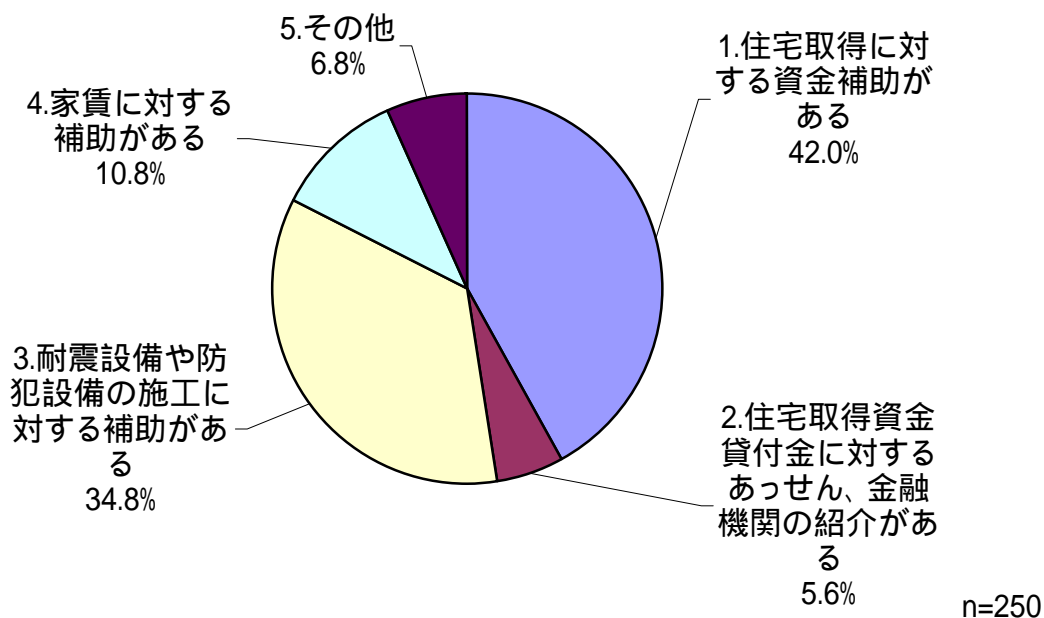
【傾 向】

「住宅取得に対する資金補助がある」が42.0%と最も多く、「耐震設備や防犯施設の施工に対する補助」が二番目となっている。

性別では、「耐震設備や防犯施設の施工に対する補助」について、男性よりも女性が重視していることが分かる。

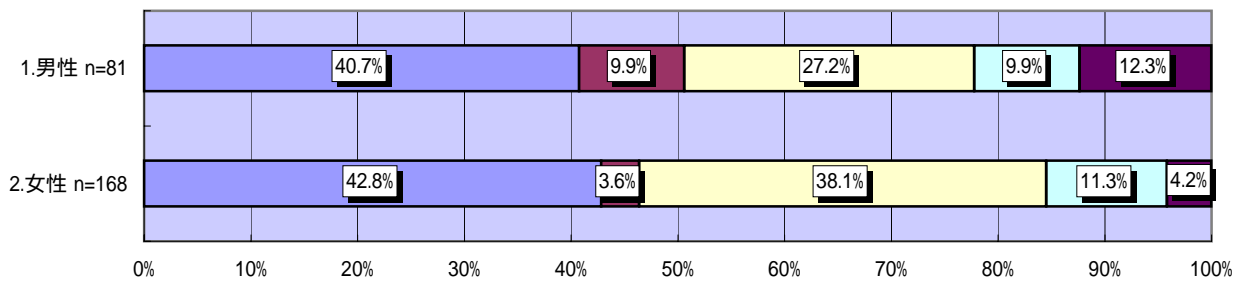
年代別では、20～30歳代に「住宅資金に対する資金補助」に対する関心が高く、40歳代以上に「耐震設備や防犯施設の施工に対する補助」に対する関心が高いことが分かる。

【単純集計】

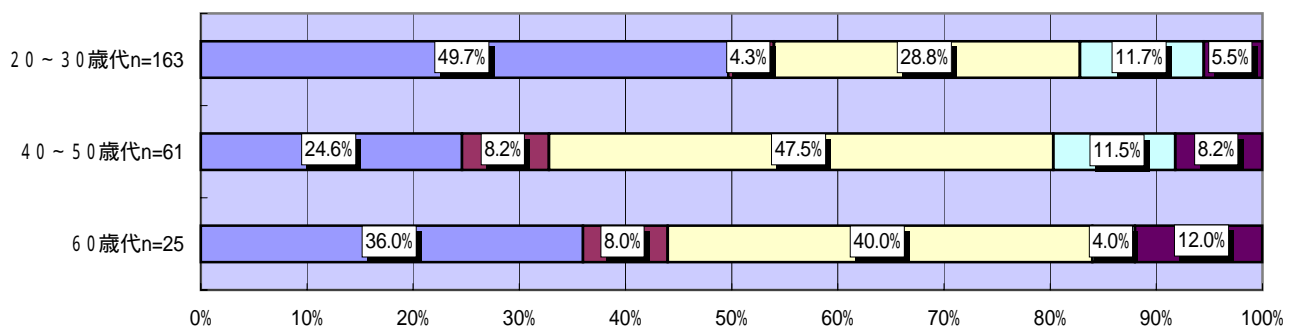


(3) 住まいの支援に関すること

【クロス集計・性別】



【クロス集計・年代別】



(選択肢)

- 1. 住宅取得に対する資金補助がある
- 2. 住宅取得資金貸付金に対するあっせん、金融機関の紹介がある
- 3. 耐震設備や防犯設備の施工に対する補助がある
- 4. 家賃に対する補助がある
- 5. その他

(4) 交通環境などのこと

【設 問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 最寄り駅までの公共交通機関が整備されている
2. バリアフリーな街並みが形成されている
3. 通学などに対する安全な歩行者空間が整備されている
4. 渋滞を減らすような道路網が整備されている
5. 最寄り駅への送迎がしやすい
6. その他

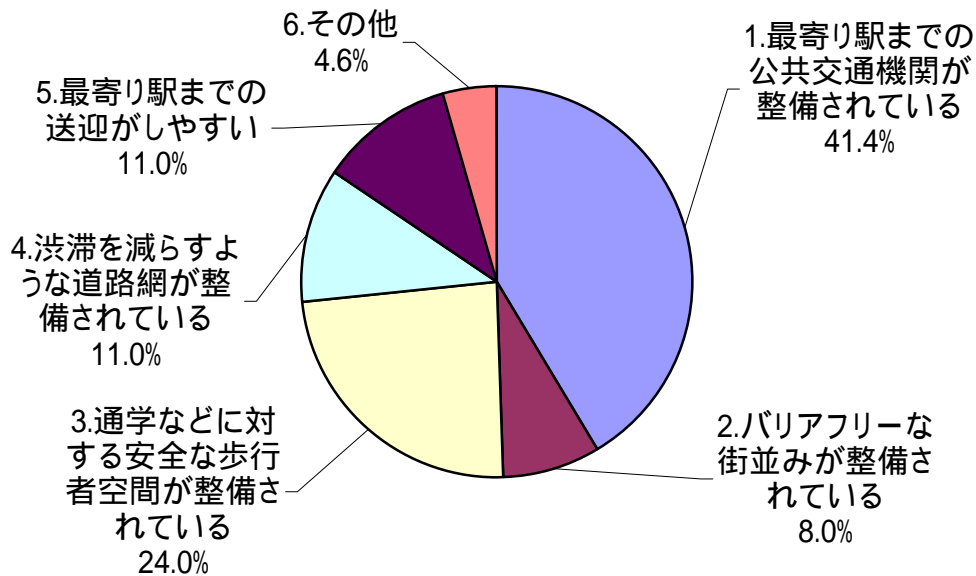
【傾 向】

全体として「最寄り駅までの公共交通機関が整備されている」が41.4%と最も多く、続いて「通学などに対する安全な歩行者空間が整備されている」が多くなっている。

年代別に見ると、「最寄り駅までの公共交通機関が整備されている」「通学などに対する安全な歩行者空間が整備されている」については、年代が低いほど重視する傾向が強い。

「バリアフリーな街並みが整備されている」と「最寄り駅までの送迎がしやすい」については年代が高くなるほどその傾向が強くなっている。

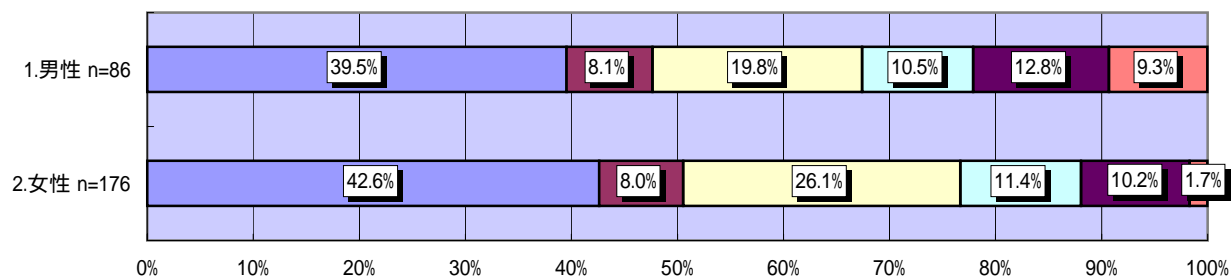
【単純集計】



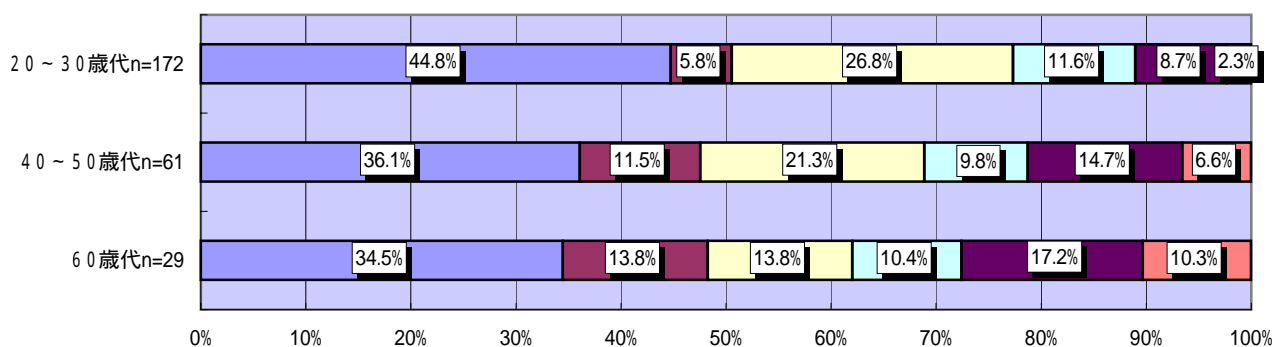
n=263

(4) 交通環境などのこと

【クロス集計・性別】



【クロス集計・年代別】



(選択肢)

- 1. 最寄り駅までの公共交通機関が整備されている
- 2. バリアフリーな街並みが形成されている
- 3. 通学などに対する安全な歩行者空間が整備されている
- 4. 渋滞を減らすような道路網が整備されている
- 5. 最寄り駅への送迎がしやすい
- 6. その他

(5) 子育て環境のこと

【設 問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している
2. 待機がない、保育時間が長いなど、保育所制度が充実している
3. 救急医療体制が整備されている
4. 放課後を安全に過ごせる体制が整備されている
5. いじめ防止の体制が行き届いている
6. その他

【傾 向】

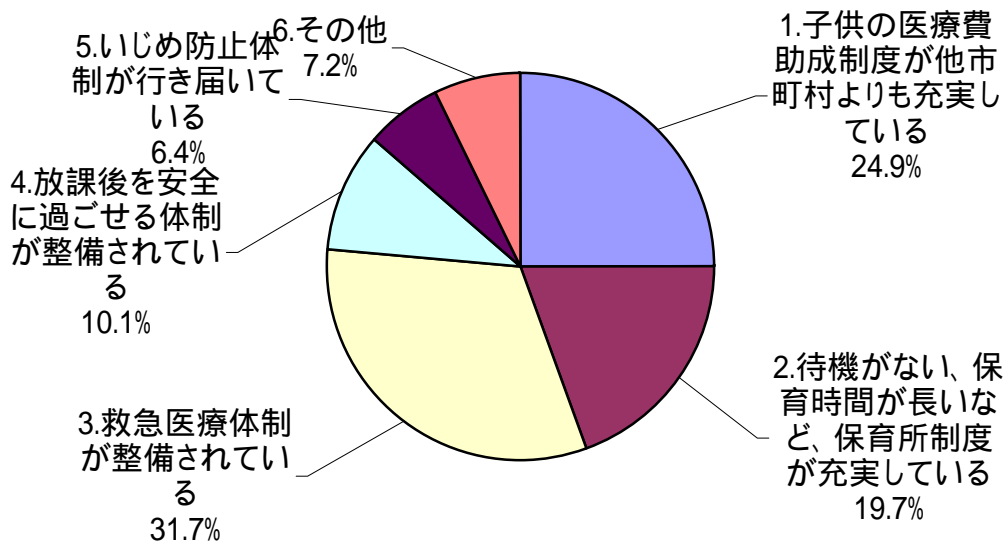
「救急医療体制が整備されている」が最も多く、「子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している」「待機がない、保育時間が長いなど、保育所制度が充実している」が続いている。

性別では女性に「子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している」を重視する傾向が強く現れている。

年代別では、20～30歳代に「子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している」を重視する傾向が現れており、僅かな差で「保育所制度が充実している」と「救急医療体制が整備されている」が同率で続いている。

年代が高くなるにつれ「救急医療体制」に関心が高くなっている。

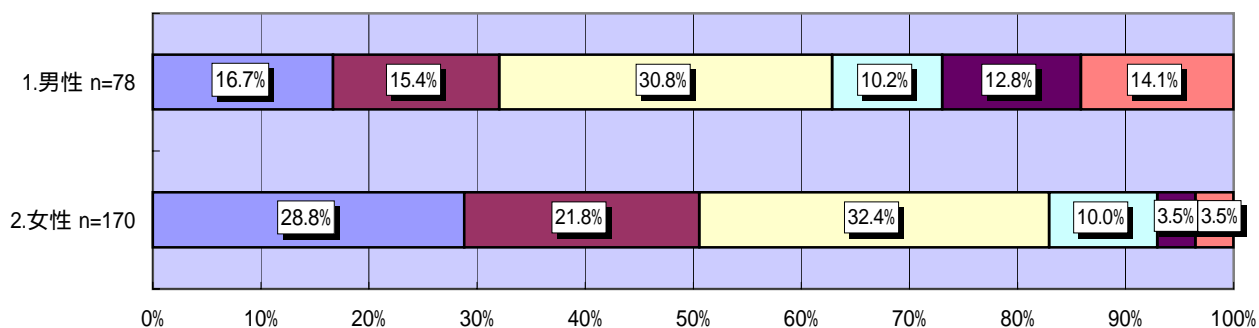
【単純集計】



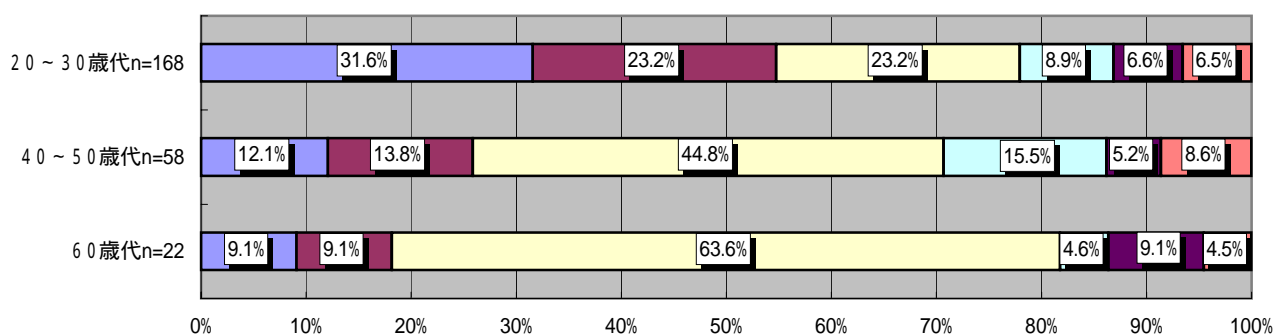
n=249

(5) 子育て環境のこと

【クロス集計・性別】



【クロス集計・年代別】



- (選択肢)
- 1. 子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している
 - 2. 待機がない、保育時間が長いなど、保育所制度が充実している
 - 3. 救急医療体制が整備されている
 - 4. 放課後を安全に過ごせる体制が整備されている
 - 5. いじめ防止の体制が行き届いている
 - 6. その他

(6) 高齢者環境のこと

【設 問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

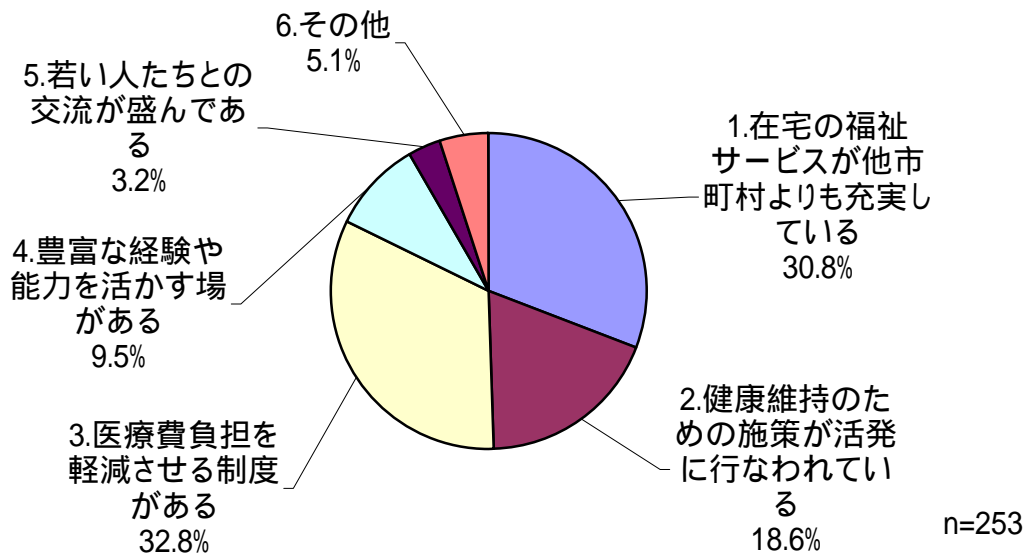
1. 在宅の福祉サービスが他市町村よりも充実している
2. 健康維持のための施策が活発に行なわれている
3. 医療費負担を軽減させる制度がある
4. 豊富な経験や能力を活かす場がある
5. 若い人たちとの交流が盛んである
6. その他

【傾 向】

全体としては「医療費負担を軽減させる制度がある」が最も多く、僅かな差で「在宅の福祉サービスが他市町村よりも充実している」が続いている。

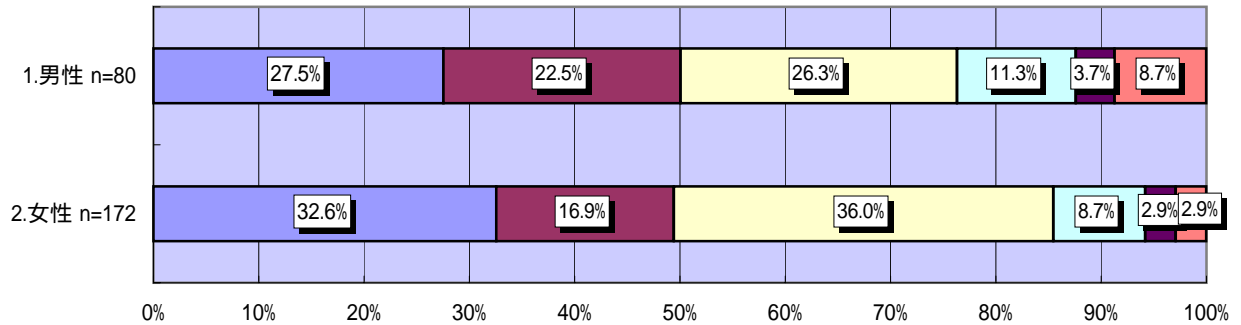
年代別では、20～30歳代は、「在宅の福祉サービスが他市町村よりも充実している」が最も多く、40～50歳代では、「医療費負担を軽減させる制度がある」が最も多い。また、60歳代では、「健康維持のための施策が活発に行なわれている」が最も多い回答となっている。

【単純集計】

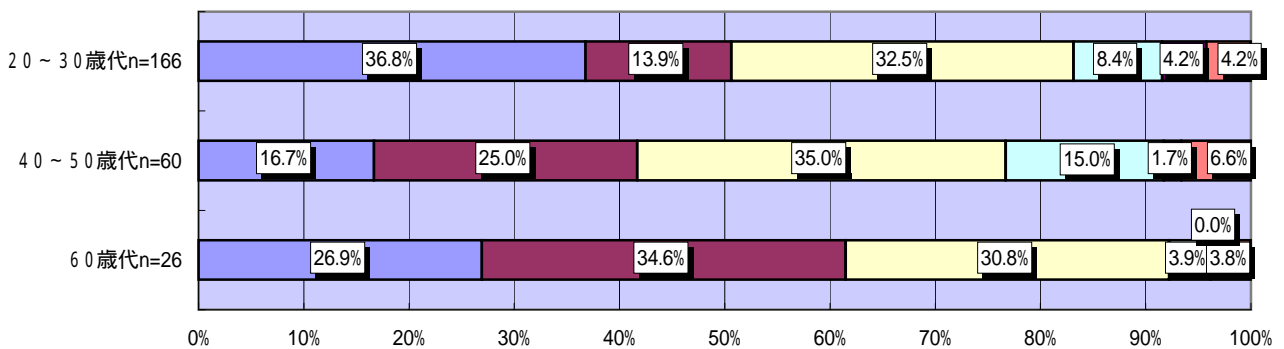


(6) 高齢者環境のこと

【クロス集計・性別】



【クロス集計・年代別】



- (選択肢)
- 1. 在宅の福祉サービスが他市町村よりも充実している
 - 2. 健康維持のための施策が活発に行なわれている
 - 3. 医療費負担を軽減させる制度がある
 - 4. 豊富な経験や能力を活かす場がある
 - 5. 若い人たちとの交流が盛んである
 - 6. その他

(7) 自然・街並み環境のこと

【設 問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

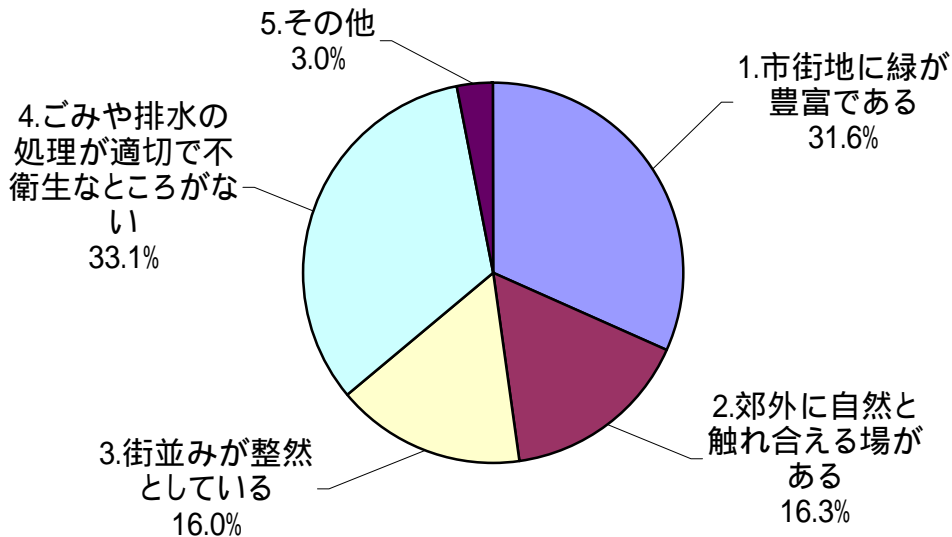
1. 市街地に緑が豊富である
2. 郊外に自然と触れ合える場がある
3. 街並みが整然としている
4. ごみや排水の処理が適切で不衛生なところがない
5. その他

【傾 向】

全体としては「ごみや排水の処理が適切で不衛生なところがない」が最も多いが、僅かな差で「市街地に緑が豊富にある」が続いている。

年代別に見ると、20～50歳代は全体の傾向と同じような結果が出ているが、60歳代では、「郊外に自然と触れ合える場がある」が最も多くなっている。

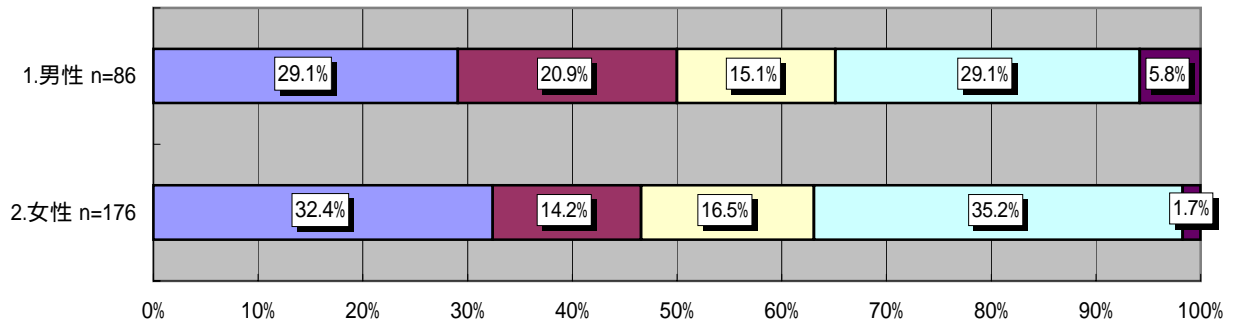
【単純集計】



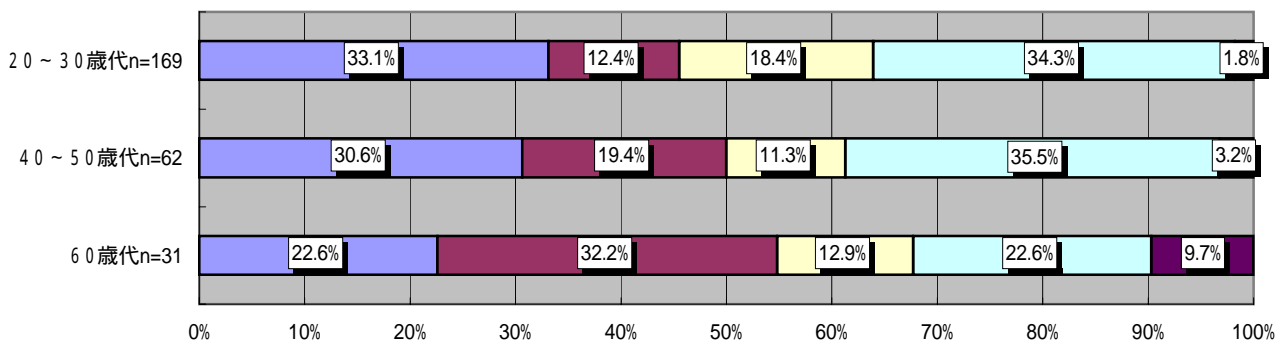
n=263

(7) 自然・街並み環境のこと

【クロス集計・性別】



【クロス集計・年代別】



- (選択肢)
- 1. 市街地に緑が豊富である
 - 2. 郊外に自然と触れ合える場がある
 - 3. 街並みが整然としている
 - 4. ごみや排水の処理が適切で不衛生なところがない
 - 5. その他

4. まちの知名度について

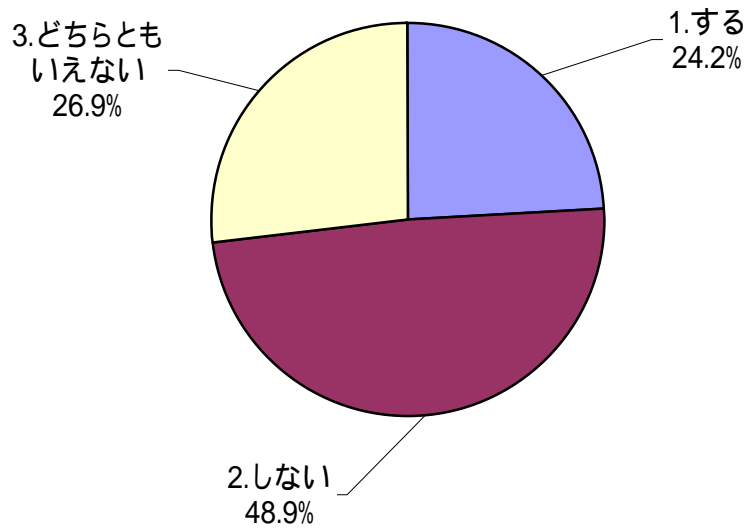
【設問】 住まいを選ぶとき、そのまちの知名度を気にしますか。

1. する
2. しない
3. どちらともいえない

【傾 向】

全体として約半数の人が知名度は気にしないとしており、約4分の1ずつが「する」「どちらともいえない」としている。

【単純集計】



n=268

5. 四街道市の知名度について

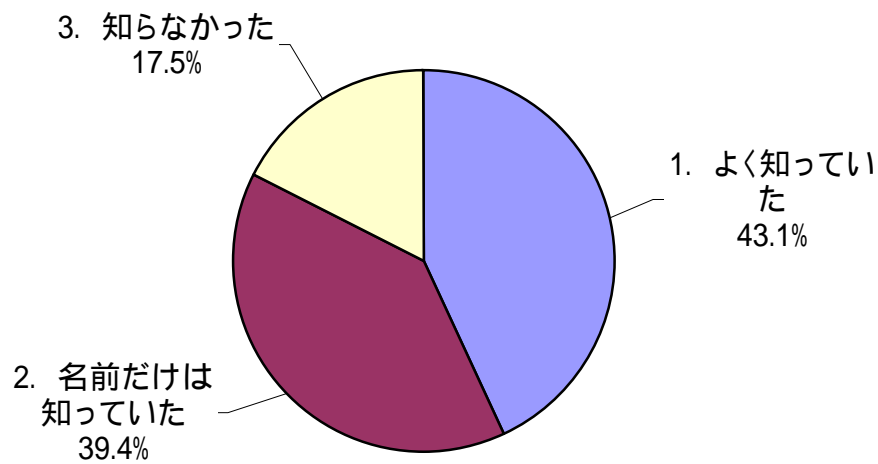
【設問】 四街道市の住民となる前から、四街道市を知っていましたか。

1. 知っていた
2. 名前だけは知っていた
3. 知らなかった

【傾向】

「名前だけは知っていた」を含めると、全体の約8割の人が四街道市を知っていたことになる。

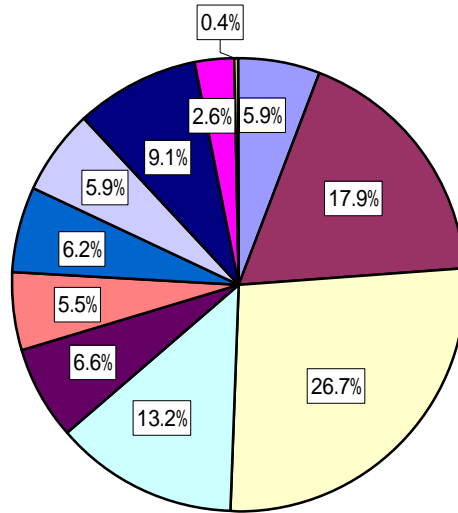
【単純集計】



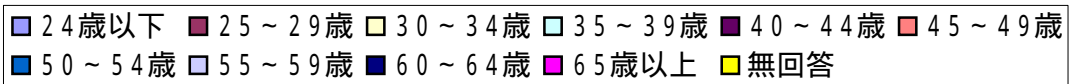
n=269

6. 回答者の属性について

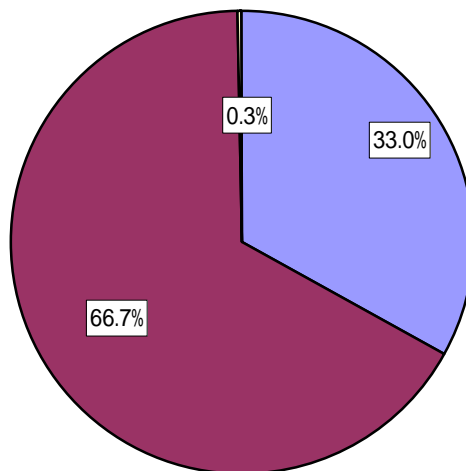
(1) 年齢



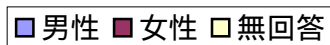
n=273



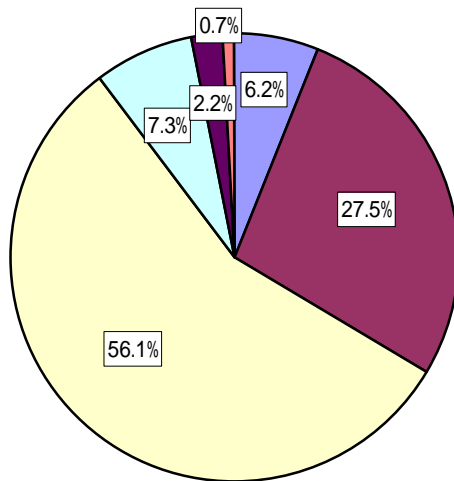
(2) 性別



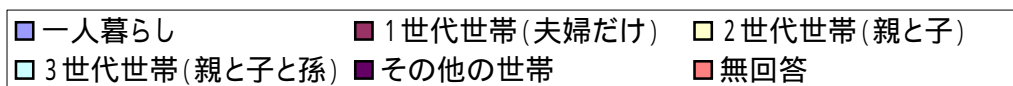
n=273



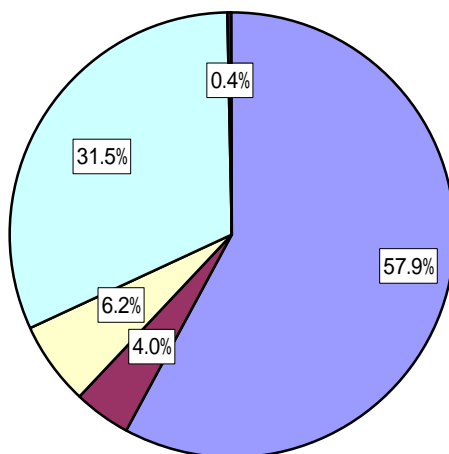
(3) 家族構成



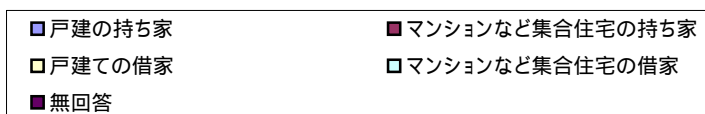
n=273



(4) 住居形態



n=273



調査結果（面接分）

1. 行政に期待することについて

【設問】 いまあなたがお住まいの市町村役場に対して、日々の暮らしに関連して、行政として是非行なって欲しいこと、こういう制度を作って欲しいなどという希望があれば、簡潔にご記入ください。

【傾向】

歩道整備が6件と一番多く、次いで車道整備・税金関係の3件と続いている。

図 自由回答集計

分野	回答件数
緑・自然環境の保全	
公園・街路樹の整備・充実	1
教育・文化	
教育環境の充実	1
子育て支援	
乳幼児医療費助成の充実	1
保育環境の充実	1
産業振興	
商工業振興	1
保健福祉、地域づくり	
高齢者福祉	1
住環境	
冠水対策	1
都市基盤	
歩道整備	6
車道整備	3
公共交通機関(バス)	2
四街道駅南口の基盤整備	1
公共交通機関(電車)	1
駐車場・駐輪場	1

分野	回答件数
防犯・防災	
違法駐車対策	1
市政運営	
税金	3
開庁時間	2
その他	2

合計 29

回答者数18名(回答率17.8%)

(回答内容が複数の項目に該当する場合は、

それぞれを1件としてカウントしている)

図 自由解答欄(要約)

20代	女性	市外	在住	歩道を作るなど街並みを整備して欲しい
20代	女性	市内	在住	路上駐車を取り締まり
20代	女性	市外	在住	病院、銀行、スーパーなどの利便性の向上
30代	女性	市外	在住	教育施設の充実
40代	女性	市外	在住	旧道にガードレールがなく危険 雨水の処理が悪い
20代	女性	市外	在住	旧道の歩道が狭い 駅前のガードレールがなければ車の流れがスムーズになると思う 税金が高い
60代	男性	市内	在住	税の軽減 駅前に送迎用の駐車場
40代	女性	市内	在住	歩道を確保してほしい
40代	男性	市内	在住	医療費助成制度が近隣市より悪い 子育て支援の拡充
20代	男性	市外	在住	歩道の確保
40代	女性	市外	在住	開庁時間の延長、土日・昼休みの開庁
30代	女性	市外	在住	駅前の道路の整備 踏み切りの改善
50代	男性	市外	在住	各種証明書窓口・書式の統一
40代	女性	市外	在住	公共機関の利用時間の充実
40代	女性	市外	在住	休日も業務を行って欲しい 出張所でも本局の業務受付を行って欲しい
60代	女性	市内	在住	駅前南口を整備して欲しい 高齢者に対するの税制面の配慮 高齢者に対するの健康面の配慮
40代	女性	市外	在住	バスの増便
30代	男性	市外	在住	点在する公園を整備された歩道で結ぶ 公園にジョギング・サイクリングコースを整備する

2. 住まいを選ぶ際の、重要ポイントの優先順位について

【設 問】 (1)から(7)までの項目を、住まい選びのポイントとして重要と思う順に、1から7までの順位をつけてください。

- (1)日常生活環境のこと
- (2)余暇に関すること
- (3)住まいの支援に関すること
- (4)交通環境などのこと
- (5)子育て環境のこと
- (6)高齢者環境のこと
- (7)自然・街並み環境のこと

【傾 向】

「日常生活環境のこと」を1位とした割合が55.0%と突出しており、また、3位までとした割合が87.0%となることから、住まい選びの際に最も重点を置いていることがうかがえる。

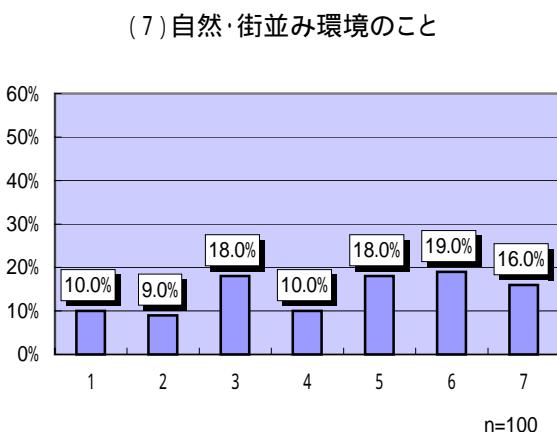
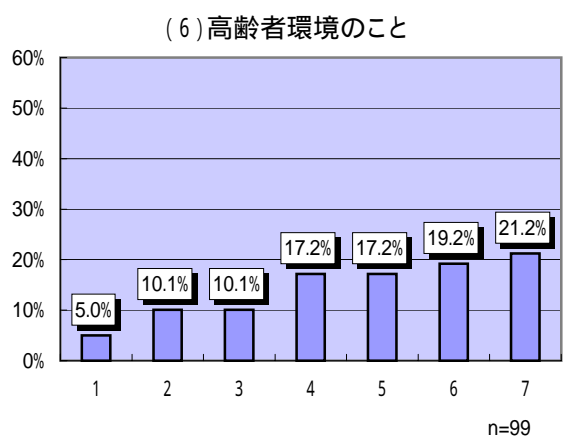
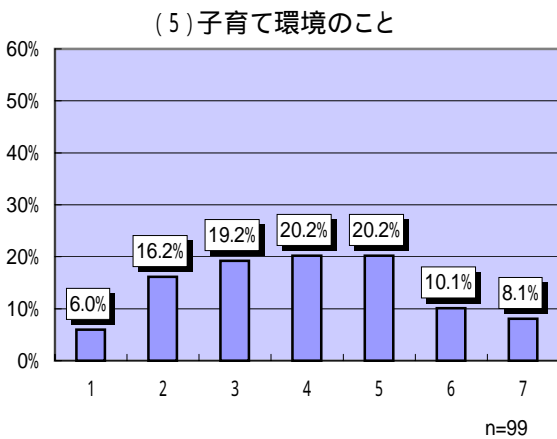
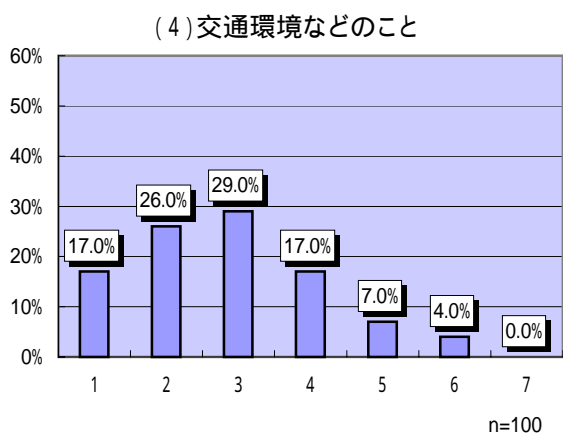
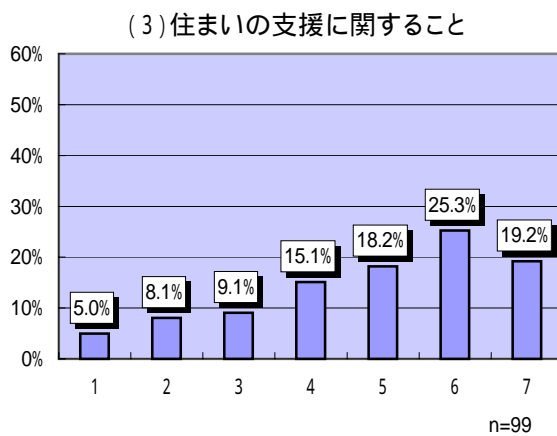
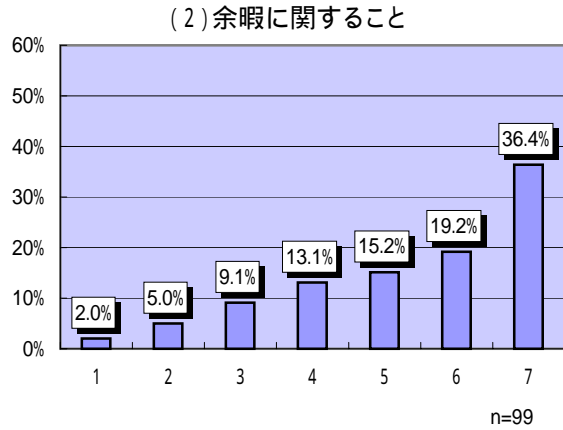
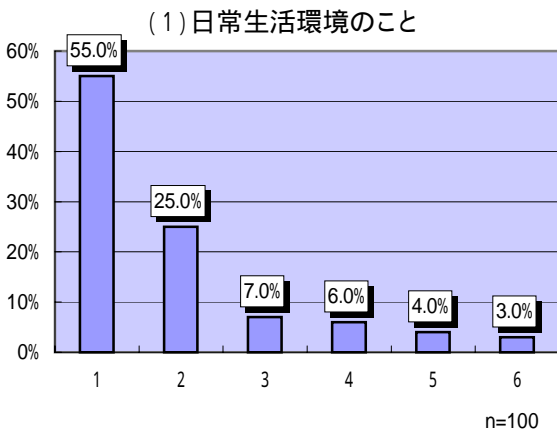
また、「交通環境などのこと」を1位とした割合は「日常生活環境のこと」について17.0%と他の選択肢に比べて高くなっており、3位までとした割合が72.0%となることから、重視していることがうかがえる。

【参 考】

1～3位を選んだ票数の合計による順位

質問項目	1～3位計 (内訳)	1位	2位	3位
(1)日常生活環境のこと	87.0%	55.0%	25.0%	7.0%
(4)交通環境などのこと	72.0%	17.0%	26.0%	29.0%
(5)子育て環境のこと	41.4%	6.0%	16.2%	19.2%
(7)自然街並み環境のこと	37.0%	10.0%	9.0%	18.0%
(6)高齢者環境のこと	25.2%	5.0%	10.1%	10.1%
(3)住まいの支援に関すること	22.2%	5.0%	8.1%	9.1%
(2)余暇に関すること	16.1%	2.0%	5.0%	9.1%

【単純集計】



問 (1)から(7)までの項目を、住まい選びのポイントとして重要と思う順に、1から7までの順位をつけてください。

- (1) 日常生活環境のこと
- (2) 余暇に関すること
- (3) 住まいの支援に関すること
- (4) 交通環境などのこと
- (5) 子育て環境のこと
- (6) 高齢者環境のこと
- (7) 自然・街並み環境のこと

3. 住まい選びの重要ポイントについて

(1) 日常生活環境のこと

【設問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

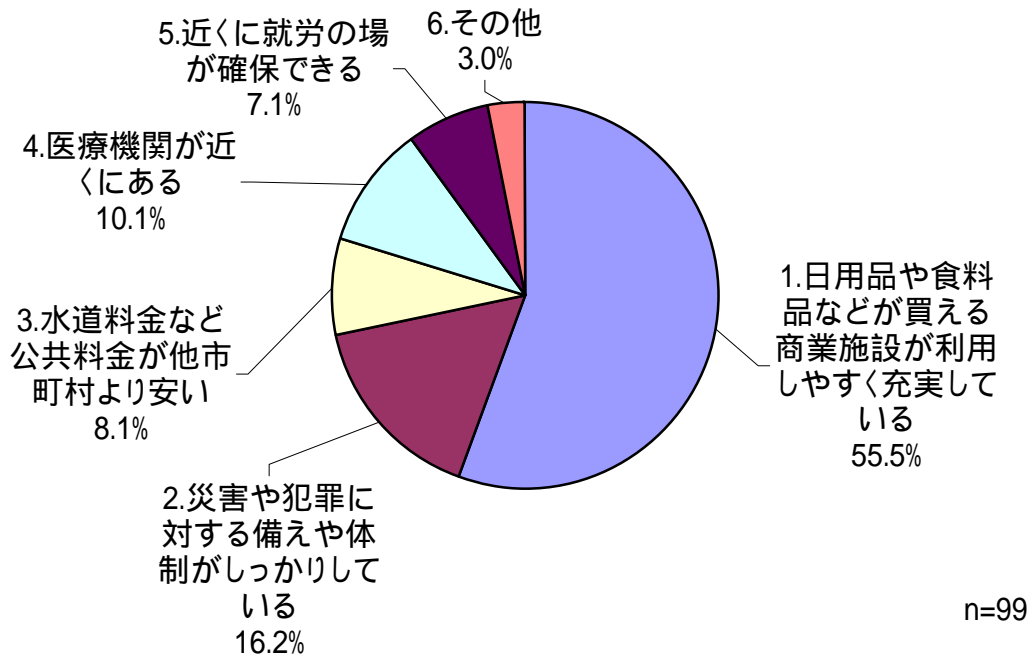
1. 日用品や食料品などが買える商業施設が利用しやすく充実している
2. 災害や犯罪に対する備えや体制がしっかりしている
3. 水道料金など公共料金が他市町村よりも安い
4. 医療機関が近くにある
5. 近くに就労の場が確保できる
6. その他

【傾向】

「日用品や食料品などが買える商業施設が利用しやすく充実している」を選択した人が55.0%と突出しており、商業施設の利便性に重点を置いていることがうかがえる。

続いて、「災害や犯罪に対する備えや体制がしっかりしている」が16.2%、「医療機関が近くにある」が10.1%となっている。

【単純集計】



(2) 余暇に関すること

【設問】

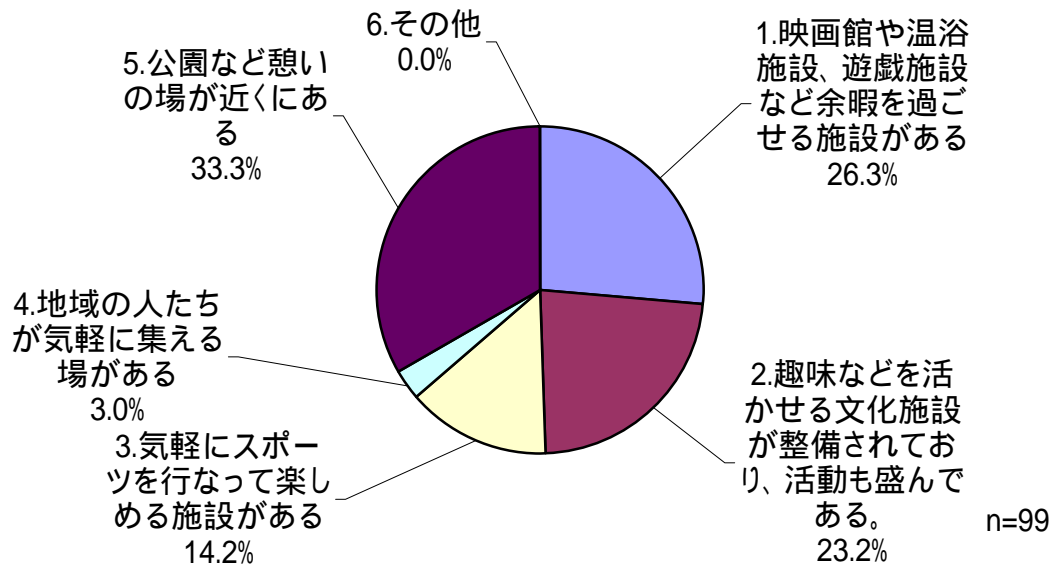
住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある
2. 趣味などを活かせる文化施設が整備されており、活動も盛んである
3. 気軽にスポーツを行なって楽しめる設備がある
4. 地域の人たちが気軽に集える場がある
5. 公園など憩いの場が近くにある
6. その他

【傾向】

「公園など憩いの場が近くにある」を選択した人が33.3%と最も多く、次いで「映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある」が26.3%、「趣味などを活かせる文化施設が整備されており、活動も盛んである」が23.2%と続いている。

【単純集計】



(3) 余暇に関すること

【設問】

住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

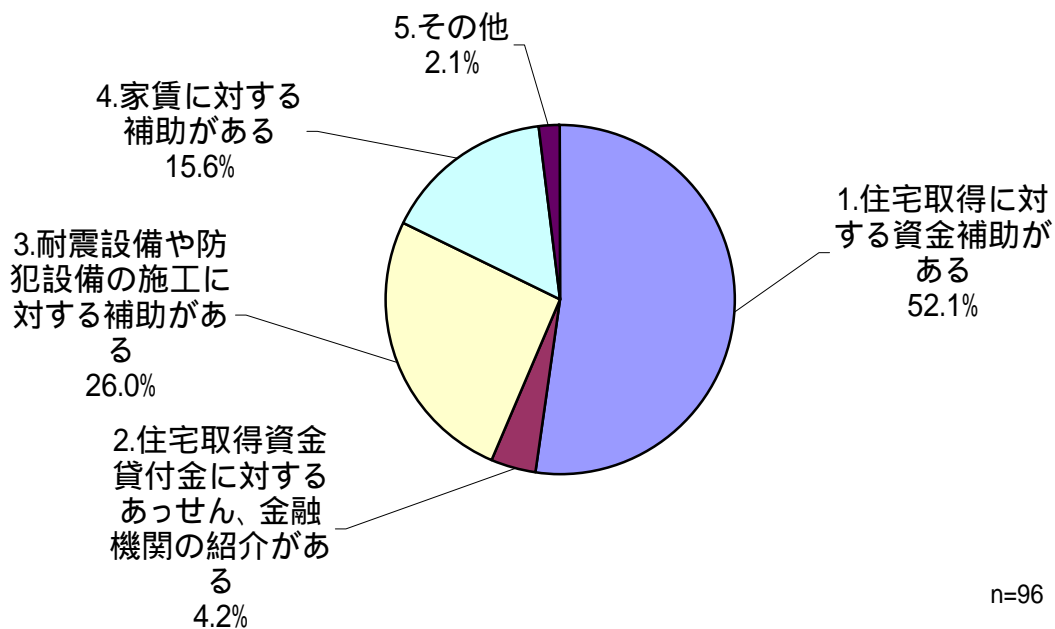
1. 住宅取得に対する資金補助がある
2. 住宅取得資金貸付金に対するあっせん、金融機関の紹介がある
3. 耐震設備や防犯設備の施工に対する補助がある
4. 家賃に対する補助がある
5. その他

【傾向】

「住宅取得に対する資金補助がある」が52.1%と突出しており、居住地選択の際に重点を置いていることがうかがえる。

続いて「耐震設備や防犯施設の施工に対する補助」が26.0%、「家賃に対する補助」が15.6%となっている。

【単純集計】



(4) 交通環境などのこと

【設問】

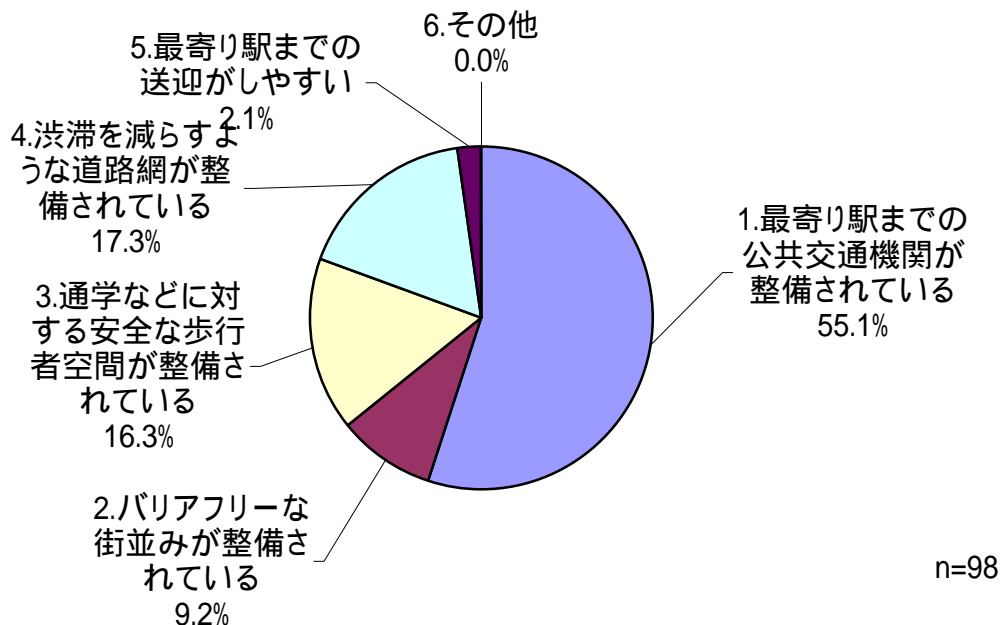
住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 最寄り駅までの公共交通機関が整備されている
2. バリアフリーな街並みが形成されている
3. 通学などに対する安全な歩行者空間が整備されている
4. 渋滞を減らすような道路網が整備されている
5. 最寄り駅への送迎がしやすい
6. その他

【傾向】

「最寄り駅までの公共交通機関が整備されている」が55.1%と最も多く、続いて「渋滞を減らすような道路網が整備されている」、「通学などに対する安全な歩行者空間が整備されている」の順になっている。

【単純集計】



(5) 子育て環境のこと

【設問】

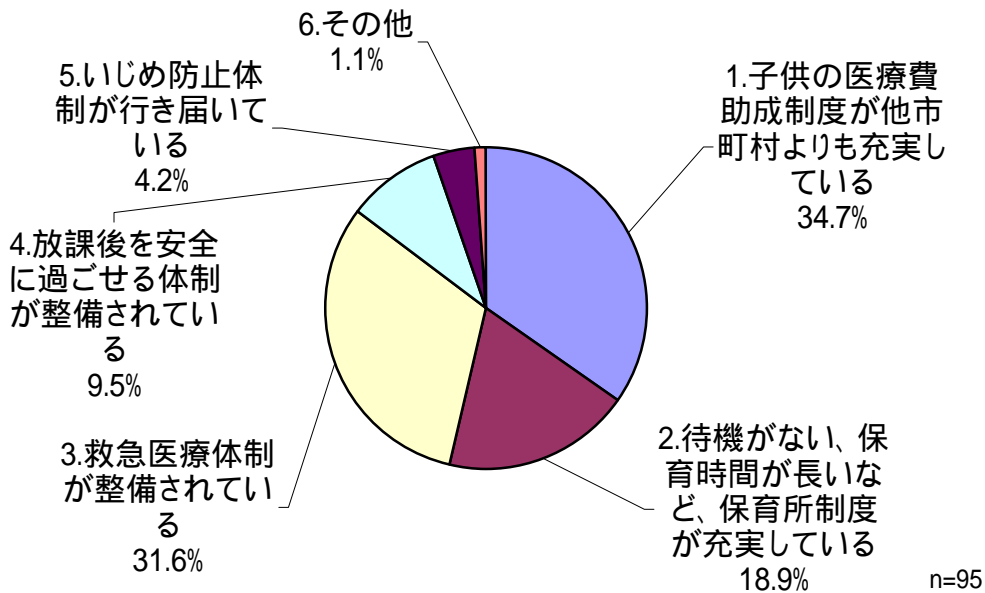
住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している
2. 待機がない、保育時間が長いなど、保育所制度が充実している
3. 救急医療体制が整備されている
4. 放課後を安全に過ごせる体制が整備されている
5. いじめ防止の体制が行き届いている
6. その他

【傾向】

「子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している」が34.7%と最も高く、「救急医療体制が整備されている」、「待機がない、保育時間が長いなど、保育所制度が充実している」が続いている。

【単純集計】



(6) 高齢者環境のこと

【設問】

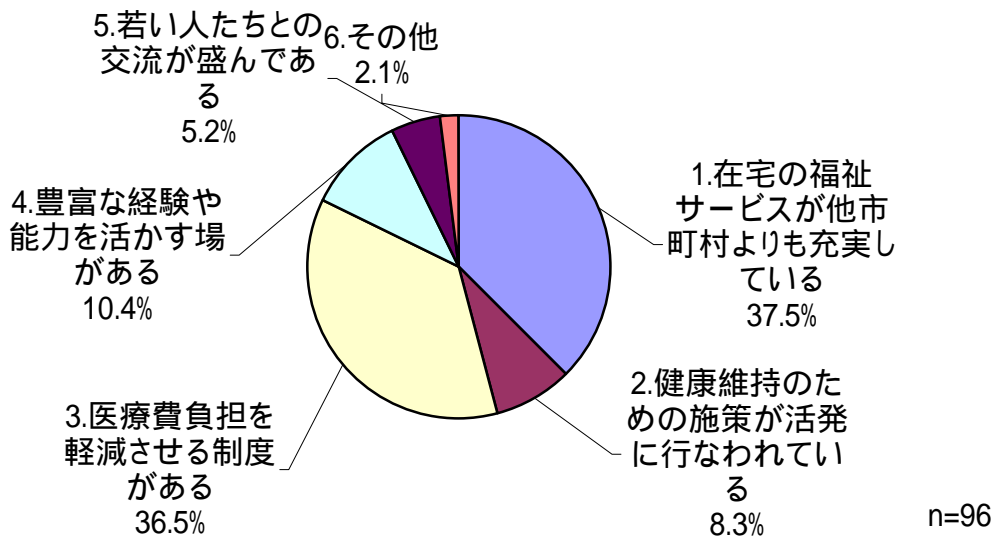
住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 在宅の福祉サービスが他市町村よりも充実している
2. 健康維持のための施策が活発に行なわれている
3. 医療費負担を軽減させる制度がある
4. 豊富な経験や能力を活かす場がある
5. 若い人たちとの交流が盛んである
6. その他

【傾向】

全体としては「在宅の福祉サービスが他市町村よりも充実している」が37.5%と最も多く、僅かな差で「医療費負担を軽減させる制度がある」が続いている。

【単純集計】



(7) 自然・街並み環境のこと

【設問】

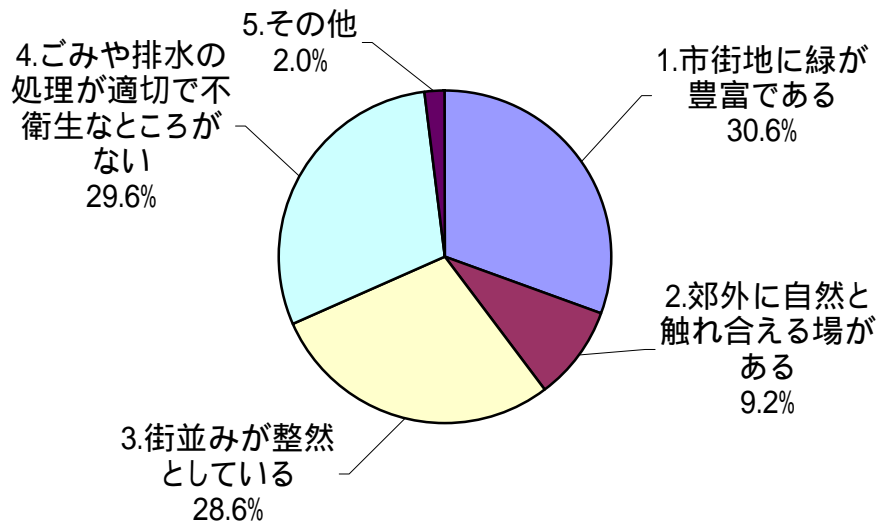
住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

1. 市街地に緑が豊富である
2. 郊外に自然と触れ合える場がある
3. 街並みが整然としている
4. ごみや排水の処理が適切で不衛生なところがない
5. その他

【傾向】

全体としては「市街地に緑が豊富にある」が最も多いが、僅かな差で「ごみや排水の処理が適切で不衛生なところがない」「街並みが整然としている」が続いている。

【単純集計】



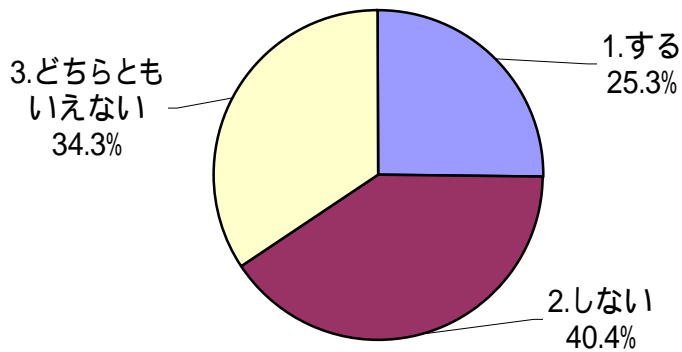
n=98

4. まちの知名度について

【設問】 住まいを選ぶとき、そのまちの知名度を気にしますか。

1. する
2. しない
3. どちらともいえない

【単純集計】



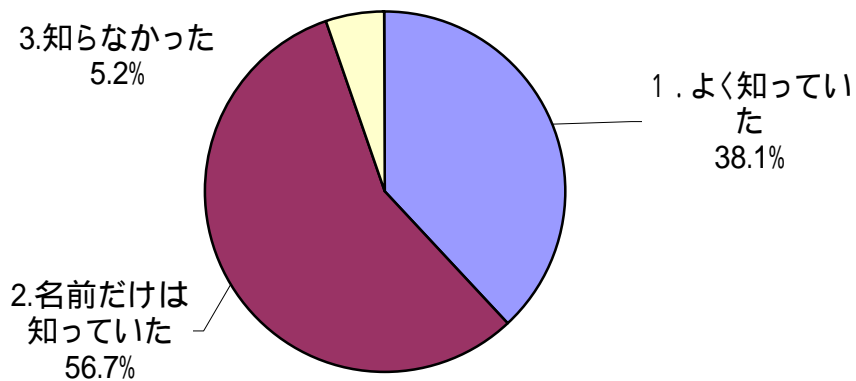
n=99

5. 四街道市の知名度について

【設問】 四街道市の住民となる前から(四街道市住民でない人は現在)、四街道市を知っていましたか。

1. 知っていた
2. 名前だけは知っていた
3. 知らなかった

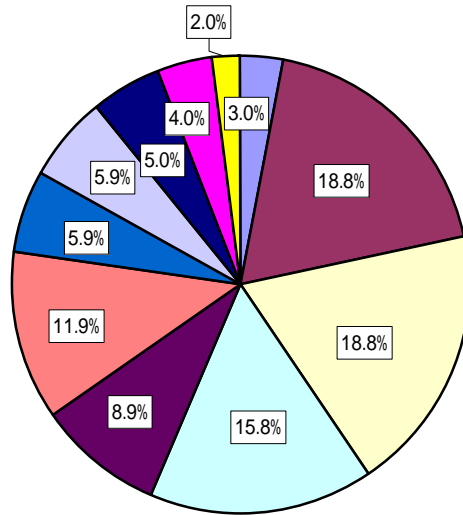
【単純集計】



n=97

6. 回答者の属性について

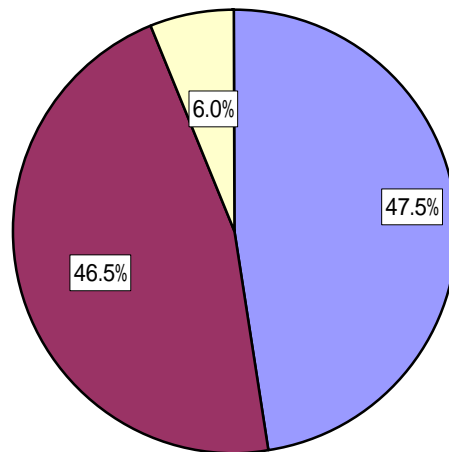
(1) 年齢



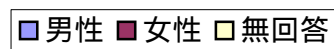
n=101



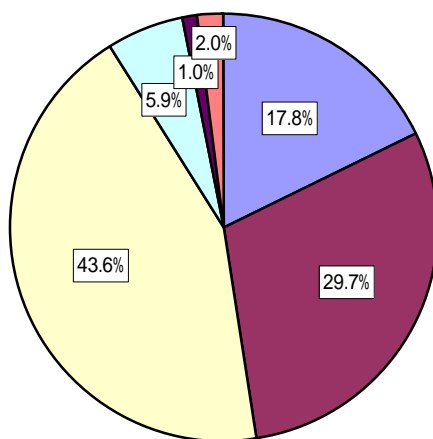
(2) 性別



n=101



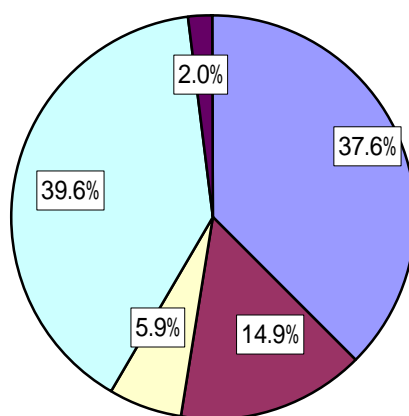
(3) 家族構成



n=101

■ 一人暮らし ■ 1世代世帯(夫婦だけ) □ 2世代世帯(親と子) □ 3世代世帯(親と子と孫) ■ その他の世帯 ■ 無回答

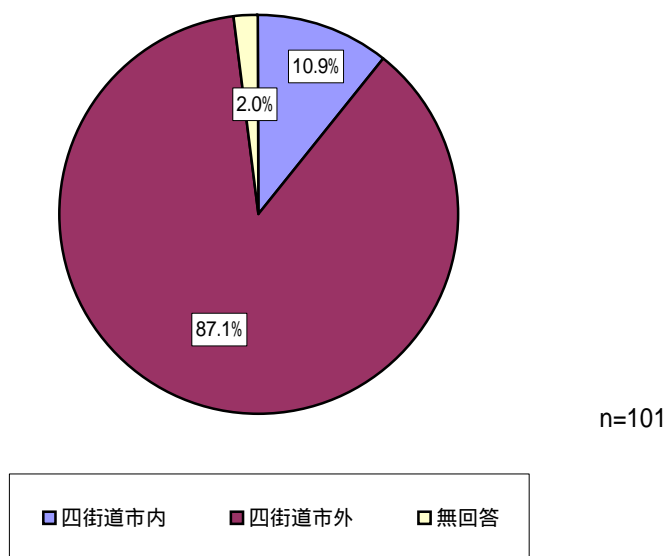
(4) 住居形態



n=101

■ 戸建の持ち家 ■ マンションなど集合住宅の持ち家
□ 戸建ての借家 □ マンションなど集合住宅の借家
■ 無回答

(5) 居住地



住まい選びに関するアンケート

四街道市

お忙しいなか、このアンケートに目を通していただきありがとうございます。

この調査は、皆様が住まいを選ぶときに、「物件の間取りや価格」、「通勤通学に便利」などのごく一般的に考えられる条件のほかに、そのまち、その地域のどのようなところに注目して選ぶのかを調査し、今後の暮らしやすいまちづくりのために役立てていこうとするものです。

もしも、あなたに住まいの候補地が複数あるときに、どのような条件であなたの気持ちが決まるのか、また、そのまちの、どのようなところや制度に魅力を感じるのか、率直にお答えいただければと思います。

まずは、いまあなたがお住まいの市町村役場に対して、日々の暮らしに関連して、行政として是非行なって欲しいこと、こういう制度を作って欲しいなどという希望があれば簡潔にご記入ください。

記入欄

この調査は無記名であり、調査の結果は統計的に処理いたしますので、個人的に一切ご迷惑はおかけしません。

各質問項目の中の事柄は、当市の現状とは異なるものもあります。また、将来的に実施を約束したものではありません。



アンケート調査に関する問い合わせ先
四街道市役所総合政策部総合政策課
〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
☎043-421-6161(直通)

さて、ここからは具体的な質問になります。

回答は、それぞれの項目ごとに、1つだけ選び数字に をつけてください。

なお、その他を選択した場合は、()内に具体的な事柄を記入してください。

問1 次の各項目ごとに、住まい選びの最も重要なポイントになるもの1つを選んでください。

(1) 日常生活環境のこと

1. 日用品や食料品などが買える商業施設が利用しやすく充実している
2. 災害や犯罪に対する備えや体制がしっかりしている
3. 水道料金など公共料金が他市町村よりも安い
4. 医療機関が近くにある
5. 近くに就労の場が確保できる
6. その他 ()



(2) 余暇に関すること

1. 映画館や温浴施設、遊戯施設など余暇を過ごせる施設がある
2. 趣味などを活かせる文化施設が整備されており、活動も盛んである
3. 気軽にスポーツを行なって楽しめる設備がある
4. 地域の人たちが気軽に集える場がある
5. 公園など憩いの場が近くにある
6. その他 ()



(3) 住まいの支援に関すること

1. 住宅取得に対する資金補助がある
2. 住宅取得資金貸付金に対するあっせん、金融機関の紹介がある
3. 耐震設備や防犯設備の施工に対する補助がある
4. 低家賃の公営住宅がある
5. 家賃に対する補助がある
6. その他 ()

(4) 交通環境などのこと

1. 最寄り駅までの公共交通機関が整備されている
2. バリアフリーな街並みが形成されている
3. 通学などに対する安全な歩行者空間が整備されている
4. 渋滞を減らすような道路網が整備されている
5. 最寄り駅への送迎がしやすい
6. その他 ()

(5)子育て環境のこと

1. 子どもの医療費助成制度が他市町村よりも充実している
2. 待機がない、保育時間が長いなど、保育所制度が充実している
3. 救急医療体制が整備されている
4. 放課後を安全に過ごせる体制が整備されている
5. いじめ防止の体制が行き届いている
6. その他()



(6)高齢者環境のこと

1. 在宅の福祉サービスが他市町村よりも充実している
2. 健康維持のための施策が活発に行なわれている
3. 医療費負担を軽減させる制度がある
4. 豊富な経験や能力を活かす場がある
5. 若い人たちとの交流が盛んである
6. その他()



(7)自然・街並み環境のこと

1. 市街地に緑が豊富である
2. 郊外に自然と触れ合える場がある
3. 街並みが整然としている
4. ごみや排水の処理が適切で不衛生なところがない
5. その他()

問2 (1)から(7)までの項目を、住まい選びのポイントとして重要と思う順に、1から7まで順位をつけてください。

- (1)日常生活環境のこと
- (2)余暇に関すること
- (3)住まいの支援に関すること
- (4)交通環境などのこと
- (5)子育て環境のこと
- (6)高齢者環境のこと
- (7)自然・街並み環境のこと



